

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 昭和 元年 8 月 28 日

調査者氏名 堀越 仁志

00189016

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Fish Culture	新規	(男) 人	2 年 7 月	
	(日本語) 182 養殖	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth and Sports (日本語): 青年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: Department of Youth Development 日本語名称(青年開発局) 所在地: Rajshahi 主要都市(ラジシャヒ)から市内キロ					
③ 事業規模及び内容: 青年スポーツ省は1981年6月に設立され、15~30歳迄の青年男女を対象に家庭飼育、養殖、縫製、タイプ等の研修を行っている。 研修終了者は自営計画(Self-employment Project)として自分で仕事を始めるとしている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、研修室、養殖のトレーニングは水産局の魚卵化場を利用して行っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 青年開発局、県事務所の長と同等 (Deputy Director)					
② 技術の範囲: インド鯉と中国鯉の粗放的施肥養殖。人工採卵と卵化技術、淡水対策としての網生質養殖。					
③ 業務の形態: 1) 水産局の魚卵化場を利用して1ヶ月コースでトレーニングを行なう。(年8回) 対象は8学年の学業を終え職が無い15~30歳の青年を公募して研修生を集めている。 2) 研修を終了し、自営計画で養殖を行なっている青年を巡回指導する。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは大卒(水産学部系) 対象は養殖をやっている青年(15~30歳)					
⑥ 現地で利用できる機材: 水産局の卵化場、網、ポンプ等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 昔から米と魚(淡水魚)を食べて来た当国の人々の子が、水産資源は年々減少していると言われる。いたる所に大小河川や湖沼の有り、内水面面積の広い当国にとって、淡水魚養殖の普及拡大が急務となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒が望ましい。 人工採卵が出来る。					
※ 事務局記入			204		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 元年 9 月 28 日  
 調査者氏名 堀 越 仁一

00189017

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Bangladesh	(現地公用語) Fish Culture	新規	(男) 人	2年7月	
	(日本語) 182 養殖	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth and Sports (日本語): 青年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: Department of Youth Development 日本語名称(青年開発局) 所在地: Naogaon 主要都市(ラジシヒ)から 70 キロ					
③ 事業規模及び内容: 青年開発局は1981年6月に設立され、15~30歳の青年男女を対象に養殖、家畜飼育、縫製、タイプ等の研修を行っている。 研修終了者は自営計画(Self Employment Project)として自分で仕事を始めることになる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、研修室、養殖のトレーニングは水産局の魚孵化場と利用している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 青年開発局、県事務所之長と同等(Deputy Director)					
② 技術の範囲: インド鯉と中国鯉の粗放的施肥養殖。人工採卵と孵化技術。 淡水対策としての網生管養殖					
③ 業務の形態: 1) 水産局の魚孵化場を利用し、1ヶ月コースでトレーニングを行なう。 (年8回) 対象は8学年の学業を終え職の無い15~30歳の青年が公募して研修生を集めている。 2) 研修を終了し自営計画で養殖を行なっている青年を巡回指導する。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは大学(水産学部系) 対象者は養殖をやっている青年(15~30歳)					
⑤ 現地で利用できる機材: 水産局の孵化場、網、ポンプ等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 昔から米と魚(淡水魚)を食べて来た当国の人々で、 おろが、水産資源は年々減少していると言われる。いたるところに大小河川や湖沼の有り、内水面面積の広い当国にとって淡水魚養殖の普及拡大が急務となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学が望ましい 人工採卵が出来る。					
※ 事務局記入 205					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2 年 3 月 16 日  
~~昭和~~

調査者氏名 堀越仁志

01390011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 養殖 (日本語) 182 養殖	新規 <del>交替</del>	(男) 4 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	'91年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 湖北省科学技術委員会 (日本語):					
② 隊員勤務先名称: 罗田县三里畈地熱開発公司 日本語名称(羅田县三里畈地熱開発会社) 所在地: 湖北省羅田县三里畈鎮 主要都市(武漢)から160キロ					
③ 事業規模及び内容: 地熱を利用する為 1984年に会社が設立され、現在迄に21本の井戸が掘られ平均63℃の温泉が出ている。この温泉を利用して1986年のスッポンの養殖がおこなわれており、地熱利用増産計画は国の星火計画の内の一つであり温水を利用した総合開発が計画されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在は2亩の敷地には招待所(宿泊と浴場)、24面の水槽と池、孵卵場、があり、水温自動調節管理棟とビニールハウスを建設中である。(スッポンは池で)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養殖技術者					
② 技術の範囲: スッポンの養殖。特に餌と病気(日本に比べ餌効率が悪く成長が遅いことと、死亡率の高い病気が発生する比較的多く対策がわかっていない為)(病気で首や腰が赤くなる、死ぬもの)					
③ 業務の形態: 三里畈地熱開発管理処にある。池と水槽を利用して、スッポン担当の9人の職員と一緒にスッポンの養殖をおこなう。特に餌効率の向上と病気対策の指導が求められている。なお当該養殖場は武漢に在る華中農工大学の修士学生と中国科学院の修士が来て①孵化②人工飼料③生態条件等の研究をおこなっているが、餌と病気について良い指導が生まれないため隊員と要請したとのこと。隊員は三里畈での仕事が軌道に乗ったら、当地から46kmはなれている葉山県で地熱を利用した総合開発計画があり養殖もおこなっているため指導してもらいたい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは20代の専門学校卒(養殖)対象はスッポン養殖担当者9人(3人が技術者で他は労働者)					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在機材と言えどもは何もなく、サンプルを華中大学まで持って行って測定や分析をおこなっている。利用出来るのは水槽と池、それに温水。餌として当地では養蚕が主であるが蛹が有り、湖沼が多いので淡水魚二枚貝が使われている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地熱(温泉)を利用した総合開発計画の一つとして養殖特にスッポンの養殖が1986年におこなわれているが飼料効率が悪く成長が遅いことと病気が発生した場合死亡率が高いことが問題となっている。隊員の活躍により、飼料効率を高め、成長を早く、病気対策が確立して安定した生産が望まれている。国の星火計画の一つでも有り、当国の期待は大である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (種父(水温)卒以上) スッポン養殖に関する経験1年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

昭和 2 年 1 月 30 日

90001 ~ 90002

調査者氏名 伊達 秀行  
横川 次寛

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア共和国	(現地公用語) BIOLOGI PERIKANAN (日本語) 養殖	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	2 年 11 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Pusat Penelitian Dan Pengembangan Perikanan (日本語): 農業省 農業開発局 中央水産研究所					
② 隊員勤務先名称: Bojonegara 水産研究所 日本語名称 ( ) 所在地: Bojonegara, Serang, Jawa Barat 主要都市 (ジャカルタ) から 130 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全職員数 48 名、研究員 14 名内 PhD 1 名、MSc 2 名。 主に海産魚類の種苗生産及び育苗成育の技術開発。現在はアサヒ、トウモロコシ、アズキ類等についての基礎研究が進められている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): アタラシイ計画に於て機械材供与があり、一般研究に用いる設備はほぼ揃っている。飼料数と給水量が多少不足。その他資料参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 海産魚類の種苗生産、中間育成、親生置養殖 (多少の栄養学及び病理学的知識も必要) 及び海洋沿岸域の生態学的調査。					
③ 業務の形態: 海産魚類の種苗生産技術開発を主として、それに関連する親魚産卵管理、生置による親魚養成、種苗生産、初期飼料生産、中間育成水質管理等の技術開発の在り方の基礎研究。 当研究所は、インドネシア海産魚類養殖研究の中枢的機能を果たすことが期待されており、現地に則して応じた技術の開発が目的である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: インドネシアの技術水準は割高にあり、27~30 歳の大学卒業 (海洋学、生物学卒業)。					
⑤ 現地で利用できる機材: 量的には十分であるが、日本の 10 年前の研究段階の機材は利用可能。現地に適したものを創り出す工夫が望まれる。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: インドネシア語 (但し研究所内には英語が通用し、尚且公用語も使われる)。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当研究所では過去に 7 年半の JICA との業務実績があり、現在は 2 年半間のアタラシイ計画が進められている。即ち多くの水産技術者が育つことが、インドネシア現地に適した技術開発、特に沿岸漁民に普及させる技術を開発すること、アタラシイ計画後も継続的に日本人による技術指導を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 業務経験 3 年、潜水免許 水産学卒業					
※ 事務局記入 207.208					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和63年3月1日

調査者氏名 古賀正孝

03/88/6

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Marine Plankton Biology (日本語) 養殖	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年12月	
(1) 配属先 養殖					
① 配属先名称(現地公用語): Jabatan Perikanan, Bahagian "Acuaculture & Research" (日本語): サバ州水産部 養殖部 研究課					
② 隊員勤務先名称: Pusat Penyelidikan Perikanan Likas 日本語名称(リカス水産研究センター) 所在地: P.P.P.L., 89400 Likas, Kota Kinabalu, Sabah 主要都市(KK市内)から4キロ					
③ 事業規模及び内容: リカス水産研究センターには、調査部門、研究部門、増殖(種苗)部門があり、職員30名が勤務している。付属図書室、標本室、実験棟、化学実験室、水産衛生実験場が完備されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産研究員					
② 技術の範囲: フラクトンの分類 と 魚類標本分類					
③ 業務の形態: 主に赤潮生物の分類と研究、他にフラクトンの分類と研究、魚類標本整理を行う。(現在は人間にとって有害なフラクトンの調査しか行っていない) ○ サバ州各地から集められたフラクトンの分類とサンプリング ○ " 魚類の分類 特に魚貝類の毒性調査(赤潮に因る) 各地方のフラクトン類の消長調査、現在これに集められた魚類の標本を系統だてて分類する					
④ 対象者の技術水準、学歴及び年齢: Mr. Teng (A.F.O.) 40才、フラクトン学専攻					
⑤ 現地で利用できる機材: 業務に必要な機材 初め 完備されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: V.S.O.(伊予スポンサー) 1988年4月より配属される。(フラクトン培養)					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバ州では毎年赤潮由来の魚貝類を人間が食べて中毒や死亡する事例が毎年あり、水産部側から魚貝類の安全又は危険のニュースを提供しているが、現在の調査はごく限られた地域で行われていない。又毒性調査は行いが赤潮生物の調査は、人材不足のため、充分には行われていない。今後益々増加すると思われる赤潮被害調査をするため、スタッフの指導と研究を行うことを要望されている。又魚類標本の系統だてて分類を要望されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大学卒でフラクトン(特に赤潮生物)を専攻した者 できれば経験者					
※ 事務局記入 209					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 1 日

調査者氏名 古賀正寿

031A8108

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Fish Quarantine & Disease (日本語) 182. 養殖 (魚類検査魚病)	(新規) 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): <i>Jabatan Perikanan, Bahagian "Acuaculture &amp; Research"</i> (日本語): サバ州水産部 養殖・研究課					
② 隊員勤務先名称: <i>Pusat Penyelidikan Perikanan Likas</i> 日本語名称 (リカス水産研究センター) 所在地: <i>P.P.P.L. 89400 Likas, Kota Kinabalu, Sabah</i> 主要都市 (KK市内) から 父 キロ					
③ 事業規模及び内容: リカス水産研究センターは、サバ州水産部の調査研究部門の主場である。今後業務の拡充に共なり、魚類検査セクションを設立する。魚類の検査、罹病魚からの菌分離感染実験を行う。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産研究員					
② 技術の範囲: 微生物の知識が必要 検査、菌分離、感染実験					
③ 業務の形態: サバ州水産部は、水産物、鑑賞用魚類の輸出入に伴う検査の必要に応じ、検査及び魚病のセクションを設立する。 業務は、輸出入に伴う魚貝類 (主に淡水) の検査と、魚病 (サバ州各地の養殖業者の養殖池が送られてくる) の診断・治療法と担当者と共にを行い、若いスタッフに仕事を伝える。					
④ 対象者及び <del>カテゴリー</del> の技術水準、学歴及び年齢: Mr. Ting (AFO) 40才で大学卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 水槽、検査機材、顕微鏡等					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 動物、植物の検査体制に比べ、水産の検査は現在のように無いに等しい。今後益々国際化していく国にとって検査は不可欠なものになる。現在サバ州水産部では将来展望として検査並びに魚病診断を早急に行うべく準備している。カウンターパートと共にスタッフの教育、指導及び養殖業者へのアドバイスが期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○生物学科系大学卒 微生物並びに (魚病) の知識が必要					
※ 事務局記入 2/0					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

新-10

記入 昭和 60 年 9 月 26 日

調査者氏名 鮎川 達

04088114

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ネパール国	(現地公用語) Fish Culture (日本語) 養殖	新規 空	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1989 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語) Fisheries Development Sec. Dept of Agriculture Ministry of Agriculture (日本語): 農業省 農業局 水産開発部					
② 隊員勤務先名称: Trisuli Fisheries Development Centre 日本語名称 (トリスリ水産開発センター) 所在地: Trisuli, Nuwakot Dist, Bagmati Zone 主要都市 (カトマंडウ) から 73 キロ					
③ 事業規模及び内容: 魚の稚苗生産, 在来魚養殖化研究, 淡水魚と海水魚の複合養殖普及, 魚の生産, 食用魚と魚の生産					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 養殖に必要な設備は整備している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 協力隊員として水産開発強化計画 X-10-1					
② 技術の範囲: 在来魚養殖に必要な技術 (稚苗生産, 淡水養殖, 稚魚・親魚養成)					
③ 業務の形態: 協力隊員として X-10-1 として, 在来魚 (サール, アサウ, カル) 養殖技術の確立を図る。又、民間養殖家への技術普及も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カラカ-10-1 一有, 在来魚養殖技術一無 学歴 一農業短大卒業, 年齢 20~40才					
⑤ 現地で利用できる機材: 業務遂行に必要な機材は整備している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ミニプロジェクトメンバーとして要請, ミニプロジェクト全体に対する期待が大きく, 今後の推進に不可欠なメンバーとして隊員に対する期待も大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (追加条件について○印で囲むこと):					
○ 大学水産学部卒以上 冷水養殖経験者					
※ 事務局記入					

210A

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04090011

記入 平成 2 年 3 月 5 日

調査者氏名 向川原 史子  
山田 晃弘

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Fresh Water Fish Culture (日本語) 淡水養殖	新規  交 替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	2 年 12 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture Fisheries Development Department  
(日本語): 農業省 水産開発局

② 隊員勤務先名称: Pokhara Fisheries Development Centre (現地公用語名称(ポカラ水産開発センター))  
所在地: カンパル県 ポカラ市 バイラム 主要都市(市内)から 4 キロ

③ 事業規模及び内容: ソウ湖(Soda), ベンナス湖(Bennessa), ウィル湖(Wilha), マジ湖を中心に  
中国産の網生養殖(政府年間生産 9.2t, 民間生産 8t), 近隣の池で養殖の指導  
及び種苗供給が主要業務。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 種苗養成用池 6 圃(500m<sup>2</sup>)。JOLV 支援による中国産網生  
施設。上記 3 湖水に網生養 57 圃(約 2900 m<sup>2</sup>)。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 3rd class officer, 上級技術者
- ② 技術の範囲: 在来産科魚類の種苗生産、放流、また、これに関連した業務(育  
成、飼料、生態等)。
- ③ 業務の形態: センターのスタッフの一員として、主に在来産科魚種部門を担当。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 18才より 50 才。無学歴者から大学卒まで  
様々であるが経験者が多く有能。特に上級技術者のレベルが高い。

⑤ 現地で利用できる機材: 一通り揃っている。

⑥ 第 3 国人等の配置状況: 山田 晃弘 隊員、平成 3 年 3 月に活動。

⑦ 使用する言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 7 代に渡る JOLV による網生養殖は、一応一区域の  
モデルとして在来産科魚類の種苗生産に力を入れている。また、これと平行して養殖  
で養魚(特に C. Carp 及び在来産)の飼料に関する問題についても力を入れており、これらに  
対し力を発揮できる隊員を強く要望している。  
\* JOLV 活動は 1971 年 8 月より。山田隊員は 4 代目。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):  
○大学卒(水産養殖学専攻)。淡水養殖における幅広い知識・技術。  
特に魚類の栄養、在来産科魚類生物学に詳しい者が望ましい。



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 31 日

調査者氏名 山本 昭夫

88007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PHILIPPINES	(現地公用語) PRAWN CULTURE (日本語) 養殖(エビ)	新規 XXXX	(男) 1人 (女) 人 (男女不詳) 人	63年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): DEPARTMENT OF AGRICULTURE (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: DAF/BFAR REGION-7 OFFICE 日本語名称(農業食糧省水産局) 所在地: CEBU CITY 主要都市(CEBU)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国13ヶ所ある地域事務所のうち、セブ島を中心とし、東ネグロス、 タボラ島、ボホル島を回遊し、水産開発に勤めている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ボホル島内の水産圃場の写真を別添する。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産開発技官					
② 技術の範囲: エビ養殖を中心とし、泥ガ(アリアガ)、ミウフィシ(バグス)等の淡水 養殖技術。					
③ 業務の形態: Region-7事務所の中に、いくつかの養殖場があり、その中の1つに 常駐し地域の水産技術開発に協している。主として、現在商品価値 高いエビ生産増産の大きな目標とたっている。種エビの生産、集収、 配布及び圃場での育生、増産、そして市場開発への一貫した(殖産) 体系の確立を求めている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 有り。					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡単は実験器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語 セブアノ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Region-7地域は、島々多く海水産物資源に 恵られている。したがって、魚価は安いと見え、漁民の収入は高くない。 近年は特にエビの輸出がさかんになり、その価格も高いため、現金収入 を得るために良い産業と見られている。水産局ではエビ養殖技術開発 に期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件に○印で囲むこと): 水産科卒 (経験 3年以上) エビ養殖についての技術・知識は必要					
※ 事務局記入 212					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 昭和 元年 3 月 15 日  
 調査者氏名 佐々木 聡

04689005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Aquaculture (日本語) 養殖 (182)	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 可及的速切	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Northern Iloilo Polytechnic State College (日本語): 北イロイロ工芸大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同工)					
所在地: Iloilo 州, Estancia 町 主要都市 (イロイロ) から 110 キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数 3000人 (高校部 2400人, 大学部 600人) 漁業科の他, 自動車科, 電気科, 和音科等 8学科から成る。漁業科の内養殖課程は学生 60人。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 別添写真参照。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養殖アドバイザー					
② 技術の範囲: 「耳貝の稚貝生産, Propagation に関する技術, 養殖に関する一般知識 (Abalon)					
③ 業務の形態: 養殖科の 6人のインストラクターと共に, 耳貝の稚貝生産にあたる。現在はリサーチの段階であり, これを Propagation に結びつける Project の実施。 別添プロジェクト・プロポーザル参照。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: インストラクターは高校部に 3人, 大学部に 3人いるが, このうちカウンターパートに匹敵するのは, 海草研究で修士号を持つ, 3才。					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添リスト, 写真参照。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語, イロイロ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 耳貝は育てる海域が限られている貝で, Estancia はその育成に適している。現在は天然物は 1kg 35ペソで買いられている。月 4才の需要があるが, 天然物だけでは対応しきれず, 保護の意味も含めて稚貝の生産に取り組むとしている。市場性の高いことから, 地元の期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 耳貝に一番近いと思われる「トコビシ」の稚貝生産の知識を持っている事。 あるいは, 貝の養殖を学んだ者に対して, 「トコビシ」の技術研修を実施する。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 元年 9月9日

調査者氏名

89108

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Fish Culture (日本語) 養殖 82	新規 (交)替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	2年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ruperto K. Kangleon Agro-Fisheries Technical Institute (日本語): カングレオン農水産技術大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: Bontoc, Southern Leyte 主要都市(ダバオ)から130キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業科および水産科がなる大学部90名と高校部500名 からなる小規模な学校					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: テクニカルアドバイザー					
② 技術の範囲: エビ養殖および汽水養殖全般 配合飼料の開発 (種苗生産を含む)					
③ 業務の形態: 現地に適合したエビを主体とする汽水養殖技術の開発および エビ孵化場の建設, 運営を通してカウンターパート, 学生を指導する。 現地にて入手可能な材料により配合飼料の開発を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 水産系大学卒, 女性 30才 東南アジア漁業開発センターにおいてエビ養殖の研修経験有					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添写真参照					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし 平成元年度2次隊で水産物加工隊員米遣予定					
⑦ 使用する言語: セブアノ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 最近のエビ養殖ブームに刺激され水産部門の拡充計画があり 隊員に対する期待は極めて高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒以上(増殖科卒), 実務経験3年以上 特にウシエビ種苗生産 の経験があること, 栄養学の知識が深い。良。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 26 年 3 月 15 日

調査者氏名 山田俊雄

055 90004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) FRESH WATER FISHERIES (日本語) 淡水養殖182	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	平成26年 3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: RAJAHANGALA INSTITUTE OF TECHNOLOGY 日本語名称(ラジャモレコレッジ工科大学) ナン校 所在地: ナン市 NAN CAMPUS 主要都市(イレコウ)から775キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国29ヶ所にあるうちの1校。ナン校は農学系のナシ学部(植物, 動物, 農業機械, 農経, 農業普及)を有し、教師80名, 学生400名。要請業種は、動物学部水産科。教師2名, 学生40名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 一般教師と同じ					
② 技術の範囲: 1. 水産学全般の知識 2. 淡水養殖に関する理論, 実践専門知識					
③ 業務の形態: 1. 教師, 学生への指導 2. 教材, 実習施設整備 3. カリキュラム見直し, 改善					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者: 教師, 学生 カウンターパート: 男性, 28才, 大卒, 経験3年					
⑤ 現地で利用できる機材: 養殖用池(12ヶ所), 揚水ポンプ(2台), エアポンプ(2台) ホルモン注射器, ホルモン浸漬標本筒等はあるが、整備不全					
⑥ 第3国人等の配置状況: オーストラリア人ホラレアア(植物肉俵)1名。					
⑦ 使用する言語: タイ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タイ北部山林地帯に位置する、農学系教育機関。50年以上の歴史を持ち、果樹栽培では有名であるが、今後新たに、立地条件に合った、水産教育に力を入れたいということ。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒以上, 経験3年以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 〇年 〇月 〇日

調査者氏名 和泉 守

221-87-018 ~ 221-87-019

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Fish Culture	新規	(男) 2人	〇年〇月	
	(日本語) 182 養殖	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Fishery Resources Development					
(日本語): 農業省漁業資源開発局 Dep.					
② 隊員勤務先名称: Sebena Fish Culture and Research Institute 日本語名称(サバタ養殖研究所)					
所在地: サバタ 主要都市(アディス)から 25 キロ					
③ 事業規模及び内容: テラピア、カープなどの淡水魚の人工孵化による稚魚の生産及び普及が主たる業務である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 生簀、ラボラトリー、倉庫、事務所					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: シニアアドバイザー					
② 技術の範囲: 人工孵化、稚魚の生産及び養殖に対する中立的知識、技術、(養魚場運営、水質検査を含む)					
③ 業務の形態: 隊員はカウンターパートと共に養魚場の運営、管理に当り、日常業務を担い、指導を行う。又、現在養殖されているのは、テラピア、カープの類であり、新種の養魚開発が重要な業務となる。その他、養殖の普及活動のため、各地に巡回することもある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 経歴的には豊富、但し技術力は然程高くない。大学卒、40才代					
⑤ 現地で利用できる機材: 顕微鏡、水質分析器、分光光度計					
⑥ 第3国人等の配置状況: 本局にソ連人女性(シニア格)					
⑦ 使用する言語: 英語、アムハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1977年協力隊の全面援助によって建設され、技術移転が行われていたが、其後長期に亘って途絶えている間に、同題が公積みしていった。当国は、湖も多く、又、国民の食自派を確保するため、養殖に対する取り組みが積極化しており、期待されることである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
短大卒以上 経験3年以上					
※ 事務局記入 216, 217					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 昭和 元年 3 月 14 日

調査者氏名 江畑 義徳

(20589001)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) FISH CULTURE	新規	(男) 1 人	1990年4月	
	(日本語) 養殖	(交替)	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): FISHERIES DEPARTMENT, MINISTRY OF REGIONAL DEVELOPMENT (日本語): 地域開発省, 水産局					
② 隊員勤務先名称: FISHERIES DEPARTMENT KISUMU DISTRICT OFFICE 日本語名称(水産局キスム事務所) 所在地: キスム市内 主要都市(キスム)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 職員数は120名で, 主な業務内容は Lake Fisheries, Fish Farming, Fish Processing and Quality Control and Gear Technology である。その District は さらに5つの Division を管轄している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 養殖用の池が7面あるがポンプ等の設備が不備のため1年以上放置されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Fish Farming 担当で, カウンターパートとの協同責任者である。					
② 技術の範囲: 養殖全般とテラピアに関する知識。					
③ 業務の形態: 配属先事務所スタッフと共に各農家の要望に応じて池の造作, 稚魚の配達, 収穫の手伝い等を行っている。現在の計画は農家の農家を深く集中的に指導してテラピア池を造る事で, 今残っている7面の池については手を着ける計画はない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 車輦1台(ランドローバー): 使用許可が必要であるが, あまり利用できないのか現状である。Oxygen Cylinder 1本: 揚水ポンプが壊れ使用できない。個人的には胴長3本, バケツ2コ及び測量機械1セットがある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 配属先事務所では英語, 農家はルオ語である。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 最近 ビクトリア湖でのテラピアの漁獲が減りつつあるので, テラピア養殖は今後重要な産業の1つになる可能性を持っている。この現状に合わせず実際に養食を指導できる人材は乏しく, 技術的レベルも極めて低い。ケニア側としては MONosex CULTURE と CATFISH を用いた POLY CULTURE を中心にテラピア養殖を目指している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 自動二輪免許。 養殖全般に関する知識とテラピアに関するより深い知識があれば資格は問われない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和平成 2年 2月 23日

調査者氏名 マラウイ  
事務所長

243-90-006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ共和国	(現地公用語) Fish Farming (日本語) 182・養殖	新規 交替	(男) 1人 (女) 0人 (男女不問) 0人	平成 2年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語) : Ministry Of Forestry And National Resources (日本語) : 森林天然資源省					
② 隊員勤務先名称 : Domasi Experimental Fish Farm 日本語名称(養殖試験場) 所在地 : P.O. Box 44, Domasi 主要都市(ブランタイヤ)から100・キロ					
③ 事業規模及び内容 : 職員数12名、業務内容は、ドマシ地区、92の農家に人工池を造り、淡水魚(主にテラピア)の養殖法を指導をしている。養殖池38面を有し、マラウイ全国淡水養殖事業を統括する事業所であり、さらに現在では、マラウイ大学とリンクされた研究機関として位置付けられている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) : 事務棟、水質検査室、養殖用の池(38面)等、JICAが機材供与したハッチャリー、給餌器、水質検査器具					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 : Extention Officer (Fisheries)					
② 技術の範囲 : 養殖全般、特に淡水魚(テラピア等)についての知識が必要、又コンピュータによる統計処理能力があれば望ましい。					
③ 業務の形態 : ドマシ地区の農家に対し、養殖についての説明をし、要望のある農家に池の造り方、稚魚の配送、育成、収穫等を指導する。又、データーを基に、優秀な農家を選び出し、モデル池を作ることが当面の目標である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : 専門学校卒 35才					
⑤ 現地で利用できる機材 : 距離測定器、水準測定器、実験用池、水質検査器具					
⑥ 第3国人等の配置状況 : アメリカ人1名、ジンバブエ人1名					
⑦ 使用する言語 : 英語、チュワ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : ドマシ地区では、換金作物の生産が少なく、タンパク源としての淡水魚養殖に対し期待が大きい。又、マラウイ湖でのテラピアの漁獲が減りつつあるので、今後重要な産業の1つになる可能性がある。しかし養殖に対する知識、及び技術が低く、養殖全般に対し、指導出来る人材が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) : 1・大学卒(養殖専攻) ② 養殖指導経験のある人 3・英語力(英検2級程度)					
※ 事務局記入 2/9					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和1989年3月 日

調査者氏名 月井 芳文  
内村 直之

26189010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Pisciculture (Ostréiculture) (日本語) 182 養殖 (カキ養殖)	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	2年2月	
(1) 配属先 Secrétariat d'Etat aux Ressources Animales					
① 配属先名称(現地公用語): Direction de l'Océanographie et des Pêches Maritimes (日本語): 動物資源庁 水産局					
② 隊員勤務先名称: Service au poste de contrôle des pêche maritimes de SOKONE 日本語名称(ヨコン漁業管理事務所) 所在地: ヨコン 主要都市(カオラック)から55キロ					
③ 事業規模及び内容: ファティック州アンジューン県ヨコン市周辺の漁業管理を行なっている。 現在、定着したカキ採集販売が、当地の重要な産業にもなっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所(住宅兼)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産技術者					
② 技術の範囲: 活動はカキ養殖が主となる。カキ養殖に関する知識および応用力が必要。また、船外機の知識も必要である。					
③ 業務の形態: 公務員勤務時間(8:00~12:00, 15:00~18:00)である。業務内容にあわせて変更することもある。 天然のカキから、採苗し、漁民グループと養殖を試みる。養殖に関する技術指導を中心に漁民のカキ組合の運営指導も行なう					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象は漁民、組合指導者になりうる者が数名。カウンターパート: 水産局職員、水産学校卒33歳					
⑤ 現地で利用できる機材: 船外機(ヤマハ8馬力、水産局機材) FRP製小型ボート(水産局機材)、顕微鏡、プランクトネット(水平、水垂引き)、各村にあるピローグ(船)、船外機(ヤマハ8馬力)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: フランス語、ウォルフ語、セレール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 4年前より隊員の指導のもとに首都ダカールでのカキ販路確保のためソコン近隣4ヶ村をまとめ組合が組織された。現在漁民自身で採集から販売までの一貫した活動ができるようになった。今後、協力隊員には減少傾向にある天然カキ採集、販売指導から、カキ養殖実験、養殖普及に力をそそぐことを希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 船外機知識、バイク運転免許、カキ養殖経験					
※ 事務局記入 220					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 3月 2日

調査者氏名 青山 隆夫 (調)

31090003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) Piscicultura. (日本語) (182) 養殖(淡水)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 3年1月現地 (至急)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <u>Comité Ejecutivo de La Universidad Boliviana (CEUB)</u> (日本語): <u>大学運営協議会</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>Universidad Tecnica del BENI</u> 日本語名称(ハニ州工科大学)					
所在地: <u>Final Av. Universitaria s/n</u> 主要都市(トリニタ)から 2 キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>同大学とCORDEBENIが行っている魚類調査の一環として、未利用水体及び素掘り池での有用魚種生産が計画されており、これに伴い現地の安い流通価格に対抗する生産技術の開発が望まれている。(※CORDEBENI:ハニ州地方開発公社。)</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <u>事務室, 研究室, 倉庫, (全て調査プロジェクトと合同)</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>生産技術開発に携わる一研究者及び調査プロジェクトに対するアドバイザー</u>					
② 技術の範囲: <u>魚類学, 生態学, 水産資源学に関する調査へのアドバイス, 有用魚種生産技術の開発試験をテフニコラと共に行う。</u>					
③ 業務の形態: <u>現在同地で進行中の魚類調査プロジェクトをサポートする一方, 数名のテフニコラと共に現地の魚類の流通価格に対抗する養殖, 生産技術の開発をゼロからスタートさせる。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: <u>直接的カウンターパートは, 33才の水産学士。養殖等に関する知識は無いに等しい。</u>					
⑤ 現地で利用できる機材: <u>養殖用の機材は皆無に等しい。</u>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <u>魚類加工にイギリス, 航路測量にベルギーが入っている。</u>					
⑦ 使用する言語: <u>スペイン語。</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>現在, 大学とCORDEBENIが資源保護を目標とした調査を行っており, その活動の一環として今まで手付かずであったバクー, タンバキー, スルビ, などの養殖, 種苗生産技術の開発に今から着手しようというキのであり それにかかる期待は大きい。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>(水産学部卒, 水産養殖に関する知識) また魚類学, 生態学, 水産資源学, 湖沼学などの知識があれば申し分ない。</u>					
※ 事務局記入 <u>221</u>					

JV (FAX) 091号 10/19

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 2月 19日  
調査者氏名: 本間 誠

3/990009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期
コロンビア	(現地公用語) PISCICULTURA (日本語) 182. 養殖	新期 交替	( ) (男女不問) 1	年 月
(1) 配属先				
1. 配属先名称 (現地公用語) CORPORACION PARA LA RECONSTRUCCION Y EL DESARROLLO DEL CAUCA				
(日本語) 加カ開発公社				
2. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ( )				
所在地: CAM V ETAPA 2º PISO POPAYAN, CAUCA 主要都市 (ポパヤン市) から キロ				
3. 事業規模及び内容: 1983年に起きた地震で崩壊した県内各地の復興を目的に設立され、現在復興事業はほぼ終了したため、地域開発に力を入れている。職員は約50名。				
4. 設備概要: 合同庁舎内本部および2カ所の養魚場。				
(2) 隊員の業務内容				
1. 隊員の業務上の地位: 技術顧問				
2. 技術の範囲: 特にコイのホルモン調整による採卵。ほかにティラピア等の熱帯魚に関する知識があれば望ましい。				
3. 業務の形態: 養殖場で生産された稚魚(コイ、ティラピア、カチャマ)を地域農民に廉価で配布し、各農家が持っている養魚池で飼育させ、農民のタンパク摂取向上を目指しているもので、特にカガミゴイに関する採卵から育苗まで一連の管理指導を行い、各農家に対する巡回指導も行う。				
4. 対象者及びカンパニの技術水準、学歴・年齢: 2名。大学生物学科卒				
5. 現地で利用できる機材: 特になし				
6. 第3国人等の配置状況: なし				
7. 使用する言語: スペイン語				
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 上記の稚魚を年間約24万匹生産しているが、ホルモン調整等の管理はいつさいやって居らず自然状態で採卵しているためなかなか効率があがらず、配布する農家に対してコストダウン出来ないでいる。				
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○で囲むこと): 水産学部卒。				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2 年 3 月 6 日  
 記入 昭和

調査者氏名

山際 秀雄

88001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
グアテマラ	(現地公用語) ACUICULTURA (日本語) 魚 養 殖	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	3 年 3 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA GANADERIA Y ALIMENTACION (日本語): 農牧食糧省					
② 隊員勤務先名称: COOPERATIVA PESQUERA DE SAN JOSE 日本語名称(サンホセ漁業協同組合) 所在地: イツツル州 サンホセ 主要都市(グアテマラ)から 110 キロ					
③ 事業規模及び内容: 10隻のトロール船を有し、一回、8日間の船操業を行っている。 組合は5クルーで、約200人から成る。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トロール船 10隻、300m <sup>2</sup> 位の加工場。管理事務所は船着き場に在る、約200m <sup>2</sup> 。無線設備、修理作業あり。冷凍庫は廃墟と化している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同省、水産養殖部の技術者。					
② 技術の範囲: エビ選別(種類、性別等)の技術、及び禁漁期の設定調査指導。					
③ 業務の形態: 組合員と共にトロール船に乗船し、捕獲状況・方法を調査の上、エビの種別選別、性別標本作製を行う。 禁漁期間の設定調査は隊員の最も主要な業務内容と成る。 現在は4~5月を禁漁期としているが根拠は無い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: C/P未定。技術水準は非常に低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 殆んど無し。 上記トロール船、浮き、網等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国のエビ漁業は国内消費よりも輸出に大きな注目を置いており、日本の民間業者との合弁企業もある。協同組合は、農牧省の指導を受けてはいるが、技術的にも未熟であり、捕獲量増大の為、技術指導に期待を寄せている。しかし最大の目的は禁漁区(期)の設定にあり、資源の有効活用・保護の調査を強く望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 水産学部又は水産大卒が望ましい。エビの選別標本作成、産卵時期の調査技術を有すること。理学部、生物学科でも可。					
※ 事務局記入 223					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>年</sup> 2年 3月 9日

調査者氏名

352 88108

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ツマヤカ	(現地公用語) FISH CULTURE	新規	(男) 人	2年12月	
	(日本語) 淡水養殖	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): THE Fisheries Division, Ministry of Agriculture (日本語): 農業省水産局					
② 隊員勤務先名称: INLAND FISHERIES UNIT 日本語名称(内水養殖場) 所在地: SPANISH TOWN, ST. CATHERINE 主要都市(キングストン)から40キロ					
③ 事業規模及び内容: 大(0.2x0.2エーカー)の養殖池)中、小合計計5の池を使用し ① TRAINING ② RESEARCH ③ EXTENSION ④ FINGERLING PRODUCTION 目的として 淡水養殖研究センターである。①のスタッフは外部員、②③のスタッフは主任後助手3名。 ④ 設備概要(写真添付が望ましい): ③のスタッフ8名で構成されている。 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同養殖場 RESEARCH部主任補佐。					
② 技術の範囲: CHINESE CARP, TELAPIA についての養殖技術。ホルモン注射による産卵、 幼魚生産、ハッチェリ-の管理技術。淡水養殖一般に関する基礎理論知識。					
③ 業務の形態: 勤務時間は8:30 ~ 5:00までであり、幼魚生産、ホルモン注射による 産卵等、養殖場の管理をすると共に、RESEARCH部のスタッフとして、当国に通じた品種の研究 調査、データ収集を中心に行なう。RESEARCH部で、農家に対する技術指導、普及は EXTENSION部が行なう。現在、アリュウが導入した淡水エビの調査も行っており、 エビ養殖の知識がなると、さらに活動しやすい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 西インド大学水産学部卒業後、11ヶ月に亘り 3ヶ月の研修(養殖用飼料)を終了した25才。その後、2回、F.A.O.の短期研修も受けている。					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどの設備、機材は備えている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在なし。過去に米国防務部隊が働いていた経験あり。					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 島国とは言え、ツマヤカで消費される魚の半数以上は、米國 から専らからの輸入品であり、①輸入を削減し外貨を貯えること②農民、漁民の雇用増大③ 養殖従事者の拡大④蛋白質の供給を目的に、1988年には打ち出された政府淡水養殖普及 計画(5年間で現在全国で年間生産される600万ポンドの淡水魚を20,000万ポンド生産する 仲はすも)は、同養殖研究センターが中心となつて動いている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 水産系大学卒、ホルモン注射による産卵、幼魚生産技術 CHINESE CARP についての養殖技術と経験。(養殖実習経験2年)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 JVPR(FAX) 085

記入 平成元年 1月 25日 2/3  
 調査者氏名- 渡辺 順子

368 88114

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Discicultura (agua dulce)	新規 交替	(男) 1 人	年 月	
	(日本語) 淡水養殖		(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia S.E.A.G.  
 (日本語): 農牧省 農牧普及局

② 隊員勤務先名称: SEAG, G.B. Caballero 日本語名称(農牧普及局GBカバジェロ事務所)  
 所在地: ホンジュラス G.B. カバジェロ 主要都市(アスンシオン)から 95 キロ

③ 事業規模及び内容: ホンジュラス G.B. カバジェロ管内の出張所, 職員2名(農業全般の指導員(男)生活改善指導員(女)夫婦 常駐。同地区には、淡水養殖プロジェクト企画庁の事業(3~4年前)開始された。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 出張所事務所 1; 養殖プロジェクトメンバーの養殖池 68~70個(果掘り池 20x15 深さ: 1m~1.5m程度)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: SEAG G.B. カバジェロ事務所職員

② 技術の範囲: 淡水養殖(テラコピ, 鯉中心)の全般的指導 雌雄鑑別 (sexaje)

③ 業務の形態: SEAG出張所を活動の中心として 当地村内及びその周辺の約70程の養殖池を有する G.B. カバジェロ養殖プロジェクトの指導, 養殖池を持つ農家に巡回指導 (Zorrilla地区中心) 当地近郊地区への普及 (Sapucái, Velenzuela) La Colmenaの日系人養殖研究グループへの指導 (他に上記以外の地区からの見学者も 随時あり)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: プロジェクトに参加の村民, (カウンターパート) SEAG 国外出張所職員, プロジェクト役員

⑤ 現地で利用できる機材: 養殖池 (SEAG所有 車両)

⑥ 第3国人等の配置状況: アリカ平和部隊(男子)1名 (同地区には 協力隊員2名配属)

⑦ 使用する言語: ス페인語, グアラニー語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1982~1987年にかけて企画庁によるGBカバジェロ開発計画が実施され, その一貫として養殖プロジェクトも始められた。以後, 上記開発計画は終了したが養殖プロジェクトは継続されており, Don Juan プロジェクト役員等を中心に SEAG職員も加わり活動している。アスンシオン大学の養殖専門家の短期講習会も行なっており現在, 当地では養殖が盛んに行われている。肉類一本の食生活から魚類を利用した 経済的, 栄養的に有利な食生活改善が其期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) 高校, 大学(水産学科), 経験2年, 雌雄鑑別

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 昭和 2 年 3 月 12 日

調査者氏名 山本 昭夫

43189101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ミクロネシア連邦	(現地公用語) Fisheries Specialist (日本語) 養殖 (182)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	90年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Conservation & Development, Kosrae State (日本語): コスラエ州 保護 開発局					
② 隊員勤務先名称: Division of Marine Resources 日本語名称(水産資源課) 所在地: Lelu, Kosrae, 96944 主要都市(Lelu市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: スタッフ数12名, 凍結庫・製氷工場, 船舶修理工場, 水産物加工場を管理し、ほか、コスラエ州の水産開発を行っている。年間予算約100,000ト					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養殖技術者					
② 技術の範囲: 主に、大シヤコ貝, 高瀬貝の孵化から放流までの技術、及びその他魚貝類全般の知識					
③ 業務の形態: コスラエ州に建設されている水産養殖センターにて、大シヤコ貝、高瀬貝の育苗を行い、技術を漁民へも普及させていく。この養殖センターの大きさは、技術者は3名で、2名のアシスタント及び管理部門の技で運営される。初期段階として、シヤコ貝、高瀬貝、その他種は、他の貝類(Green Snail, Black Pearl 等)及びスネリジ(海綿)等の養殖にもプロジェクトを組む予定である					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: MRDC(パラオ)の研修生、25才男					
⑤ 現地で利用できる機材: 実験器具等 一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: スタッフにはいはいが他の研究者は多数来訪の短期滞在					
⑦ 使用する言語: 英語・コスラエ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コスラエ州開発プロジェクトの中に大きな位置を占めているのが、農業・漁業・観光産業である。この中で漁業(漁獲)については、日本からも水産無償協力技術者が入り大きな期待がされている。反面、現地の人が自らの手で生産をあげるには、組織立ち、大型化しなくてはならず、小規模では各家族毎の単位での生産活動が求められている。その中で養殖の占める割合は大きく、防草の活動に期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○水産学部卒 シヤコ貝・高瀬貝の養殖経験あれば尚可 潜水資格、船外機運転経験等あれば尚可					
※ 事務局記入 225					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2年 3月 9日  
 調査者氏名 佐田 康 雄

35289001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ジャマイカ	(現地公用語) STATISTICIAN	交替	(男) 1人	2年12月	
	(日本語) <del>統計</del> 農産統計		(女) 人 (男女不詳) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): PLANNING + POLICY DIVISION, MINISTRY OF AGRICULTURE (日本語): 農業省企画政策局					
② 隊員勤務先名称: DATA BANK UNIT 日本語名称(資料保存管理課) 所在地: HOPE GARDEN, KINGSTON 主要都市(キングストン)から市内 北口					
③ 事業規模及び内容: ジャマイカ全土に及ぶ13の農業普及局から集められた各種統計データを大型I.B.M.コンピュータ2台、端末8台を使用し、整理、マキエ行ない総合的調査結果を各分野別に定期刊行誌、年次報告書、資料として発行、保存とする農業省のプロジェクトである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添紙参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: データバンク農業統計学者助手					
② 技術の範囲: 一般統計学、応用統計学、サンプリング手法(地域フレーム、サンプリング)調査手法の経験					
③ 業務の形態: 企画、政策局と常に連携プレーを行ない、各種、各分野にわたる統計資料の作成、その為の調査手法、アンケート作り、サンプリング、データ収集、データ処理等をコンピュータを使用し行なう。又、各支部普及局を回わり、データの回集時に正しい調査手法により、データが集められたかどうかのチェックも並行して行なう					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: データバンク主任3名、大農学部卒業後普及局長として4年、その後データバンク課にて統計を主に担当、8年。他のプロセッサのオペレーターも					
⑤ 現地で利用できる機材: 除き、大学卒、約2年程度 アンケート作成から、データ処理は全てコンピュータにて処理(I.B.M.432438)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 技術者の多くは、民間企業に移行し、賃金の低い公的機関では適当な人材確保に悩んでいる。又、各種統計資料が古くなるまであり、新しい調査が必要になってきている。業務処理の質も高め、協力隊に技術者提供の要請が出た。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(大学卒で統計学を修めた者)、農大卒、又は農業一般の知識、パソコン操作が出来る者であり、なほ、好ましい。					
※ 事務局記入 226					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和63年11月30日  
 調査者氏名 中垣長睦、島山敬  
 堀内好夫

(14989004)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Statistiques agricoles (日本語) 農林統計 (191)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	3年 / 月	
(1) 配属先					
①配属先名称(現地公用語) : Ministere de l'Agriculture					
(日本語) : 農業省					
②隊員勤務先名称 : Institut Sylvo-Pastoral de Tabarka					
日本語名称 (タバルカ森林牧畜学院)					
所在地 : Tabarka (タブカ)					
主要都市 (テュニス) から175km					
③事業規模及び内容 : 農業省傘下の2年制森林関係中堅技術者養成短大。1970年スイスによって設立された。総スタッフ					
数83名、教授13名、学生40名。現在学生は全員男子で大学入学資格試験 (バカ) を通っている。88年度予算は約2,000万円。					
④設備概要(写真添付が望ましい) : 写真参照。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : アシスタント・アドバイザー					
②技術の範囲 : 森林の航空・衛生写真分析、森林生産量の調査、森林の材積目録作成。					
③業務の形態 : 隊員は直接授業に携わることなく、チュニジア人教授を補佐する形で研究活動を行ない、その結果を直接・間					
接して授業・卒論作成にいかすことになる。日本での経験を生かし上記研究をチュニジア人教授と共に行なう。学期は9/15~7/					
10である。上記統計についてコンピューターを使用するなどして、統計的処理の方法をチュニジア人教授と共に研究することに					
なる。勤務時間 : 月~木8:00~12:00, 14:00 ~17:30, 金・土8:00~12:30。					
④対象者及びカテゴリーの技術水準、学歴及び年齢 : 学生はバカ合格後2年間の研修(一般教養など)をうけてから入学					
してくる(20~22才)。13人の教授は修士2名、学士9名、短大卒2名(27~55才)。内学院の卒業生は3名。					
⑤現地で利用できる機材 : 別添写真の通り実験室など。各種実験器具。					
⑥第3国人等の配置状況 : 外国人はいない。					
⑦使用する言語 : フランス語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : 学院は設立の3本柱として教育・研究・普及を掲げているが、実際には単なる教					
育機関となっており、現在ほとんど行なわれていない研究活動を活性化し、また日本のノウ・ハウを導入したいとの希望					
が強い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件については○印で囲むこと) : <u>大学農学部卒</u> 森林に関する全般的知識。					
※事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 元年 5月 16日

調査者氏名

池上 実

22789007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Agricultural Statistics (日本語) (991) 農林統計	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	2年 / 月	
(1) 配属先 (63/1, 中西則子)					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業者					
② 隊員勤務先名称: Policy Planning Monitoring & Evaluation 日本語名称 (農政局) 所在地: P.O.Box M37 Accra 主要都市 (アクラ) から ーキロ					
③ 事業規模及び内容: 本省及び全国10ヶ所にある地方事務所にて農業統計の作成及び農業政策の企画立案、評価等を行っている					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 米国 WANG社 のパソコン 5台 . OMARI社 のパソコンが1台稼働している					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Senior Agricultural or Statistician					
② 技術の範囲: 農業統計の作成及び分析					
③ 業務の形態: 地方事務所が集める調査表から農業統計を作成して、本省への業務の主に送る。地方事務所にもいくつかの業務も若干含まれる					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 経済学、統計学の基礎知識を有している 年齢 30~40代					
⑤ 現地で利用できる機材: パーソナル・コンピューター (WANG社、Basic言語) 卓上電子計算機					
⑥ 第3国人等の配置状況: FAO 統計専門家 (米国人)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 最近、農業のコンピューター化が急速に進んでいる。本省のコンピューター導入の促進のため、農業のプログラマーを確保したい。隊員には、コンピューターを積極的に統計、分析の技術移転を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○ 農業経済又は経済その他これに準ずる学部・学科を履修している事 ○ パソコンの実務的利用が可能なる事					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成元年 3月 15 日

調査者氏名 マラウイ事務所長  
奈良輪睦幸

242-89-002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) AGRICULTURAL STATISTICS	新規 <u>交替</u>	(男) 人	元年12月	
	(日本語) 191 農林統計		(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Min. of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Karonga Agricultural Development Division 日本語名称(カロンガ農業開発局) 所在地: P.O.Box 43, Karonga 主要都市(カロンガ)から600キロ					
③ 事業規模及び内容: 14の課を持ちマラウイ最北部の農業開発局が調査を実施する。'87年度予算は約8千万円。 Evaluation Sectionは28名のスタッフ。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務棟、車輜					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Data Processing Officer					
② 技術の範囲: 農林統計、及びパソコン使用技術(プログラミングを含む)					
③ 業務の形態: 7:30~12:00 / 13:00~17:00 週休2日 Economistの下で大統領府統計局の指示に基づき調査、及び報告。局内への資料提供、調査済み資料の整理と管理、統計官の育成					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒, Field Supervisor. 専門教育は特に受けていない					
⑤ 現地で利用できる機材: パーソナルコンピュータ-HP-853, ポケットコンピュータ-PC-1000. 農業省側にB-20(Xインフレム)がセ銀後財で導入済 —パソコン—					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語 ツンバカ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 毎年定期的に実施されている年間農業調査(ASA)の資料作成は、国家全体の農業開発計画策定のための基礎となるべく重要な役割を担っているが、担当者の異動、及び英国人が去った後の現地人 Economistのモで有効なコンピューター処理が出来ていない状況である。80年以來、隊員が配属されるも、折角育った技術者が他局へ異動し、連続性がとれず、現状がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): a. 農林統計専攻大卒 b. ベーシック・ワーキングの運用。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>~~昭和~~ 2年3月16日

調査者氏名 今村 甲

B 04690009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Ceramics	新規	(男) 1人	2年11月	
	(日本語) 200 窯業	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Trade and Industry, Sorsogon Provincial Office (日本語): 貿易工業省ソルソゴン事務所					
② 隊員勤務先名称: Paradijen Livelihood Cooperative 日本語名称(パラディホン生活協同組合) 所在地: Gubat, Sorsogon 主要都市(ソルソゴン)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 組合員数 129 の組織で男性が陶磁器(主にボット), 女性がナタデココと呼ばれる食品を作り生計を立てている。(土器)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドバイザー					
② 技術の範囲: 土の選別から成形, 焼成まで広い範囲の陶芸一般の知識が必要。					
③ 業務の形態: ○ パラディホン生活協同組合の組合員(特に男性)を対象とした陶芸指導 ○ 現行の野焼き方法を改善するために窯の導入。 ○ 地域周辺の原料となる土の開発等					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 組合員全てが対象者でありカウンターパートである。 (平均年齢 50才以上)					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に機材と呼べるものはない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ビコール語(Gubat), 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: パラディホンの人々は古来の方法にて土器(壺, コロ傘)を製作しており熱処理工程では窯を用いず, たき火(ゆら, コナツの葉等)に直接投入しており品質に均一性がなく商品価値が低い。良質の陶器製作技術の普及, 更には窯の作り手の技術の指導が望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 陶磁器製作の経験者であれば高卒以上で可。					
※ 事務局記入 230					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 9 月 10 日

89103

調査者氏名 伊達 秀行

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア 共和国	(現地公用語) Pengolahan Tembikar (日本語) 陶磁器	新設 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	2年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Lembaga Ilmu Pengetahuan Indonesia (日本語): インドネシア科学院					
② 隊員勤務先名称: R&D. Center For Applied Physics 日本語名称(応用物理研究所) 所在地: Jl. Cisarua, Kompleks LIPI, Bandung 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 科学院には応用物理研究所・金属工学研究所・原子力研究所・材料研究所・物理研究所・先端物理技術・理化学物理・材料物理・科学技術情報センター・商標技術の5部門で有用技術開発をおこなっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 陶磁器は材料物理部門・セラミック工学研究室の1部門で、陶磁器試作の17-120℃がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 陶器の原料吟味・釉薬の改善・デザイン 強度試験!					
③ 業務の形態: 民芸品としてのインドネシア(特にバリ島)の陶磁器は芸術的評価が高いが、製品の強度が均一に保たれていない。大量生産するための工夫ができていない。技術的問題が多く、これらの点にこそ研究改善していく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 研究員3名、陶芸職人5名					
⑤ 現地で利用できる機材: LPGガス使用窯・ボウミ-IV・鋳型。 その他物理研究所内、他研究室より強度試験に必要な機具装置・X-線の使用が可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 高分子材料研究室JICA専任家。					
⑦ 使用する言語: インドネシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 食器等工業用陶磁器は原料を輸入して生産している。省コストの陶磁器研究は、バリ島風デザインをベースにした民芸品とした製品開発を目標としているが、デザインの無理(崩れ)からくるヒビ割れ・強度改善が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験3年、強度改善のための研究経験が好ましい					
※ 事務局記入 231					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 3月 14日

調査者氏名 佐々木 聡

88009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) 陶磁器	新規 交替	(男) 人	63年/2月	
	(日本語) Ceramics		(女) 人		
			(男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Don Mariano Marcos Memorial Polytechnic State College (日本語): ドン・マリア・マルコス記念 工科大学					
② 隊員勤務先名称: Oroquieta City Institute of Cottage Industries 日本語名称(オロケタ小規模産業訓練校) 所在地: オロケタ市(ミンダナオ島) 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 同校は、カガヤン・オロ市のドン・マリア・マルコス記念国立工科大学の分校で、3年前に設立された。現在、竹工芸、藤家具、金属工芸に39人の学生がいる。88年6月に陶芸コースを新設する。又、88年から、100人の学生に奨学金を出すので学生数の倍増が見込まれる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 陶芸コース用教室。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 陶芸教師					
② 技術の範囲: 土の選別から成形、焼成まで。釉薬の調合もできる事が望まれる。					
③ 業務の形態: 2年制のコースで学生(16才~20才位)に指導する他、近隣の人々にも短期のコースを開設する。学生数は25~30人を予定している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 経験は4年程あるが、陶磁器作製について正規の教育は受けていない。24才。					
⑤ 現地で利用できる機材: ミル, 3く3(2), 4く3, 電気窯, 土粉研機, 型, 計り, 成形道具一式,					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ビサヤ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校は、地域の小規模産業を育成する主旨で3年前に設立された。現在、本校に陶芸機材があり、今年から、オロケタで活用する予定である。日本は陶芸の本場という事で、JOCVには、コースの設立から参考してもらいたい。学生、地域住民、カウンターパートと広く陶磁器普及に協力してほしいとの期待を持っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(地場にある材料を使う)経験豊かな人。					
※ 事務局記入 231A					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 元年 8月 12日

調査者氏名

安部晋弘

05289101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリ・ランカ	(現地公用語) Ceramics	新規	(男) 人	2年7月	
	(日本語) 陶磁器(201)	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先 Ministry of Textiles & Rural Industrial Development					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Small Industries					
(日本語): 小規模工業局					
② 隊員勤務先名称: Walakumbura Ceramics Centre 日本語名称(ワラクムブラ陶器工場)					
所在地: Walakumbura, Alawwa, Kurunegala 主要都市(コロンボ)から80キロ					
③ 事業規模及び内容: 4エヤにあるワラクムブラ工場を中心とし、各社10数軒のセラー・センター、鑄造生産の付帯工場、工場長1名、従業員10名、人夫2名、9人働きの花畑、マグカップの生産に生産している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
作業場面積 15m <sup>2</sup> 展示室 30m <sup>2</sup>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 工場長と同レベル					
② 技術の範囲: 原料の選別、調合から、デザインまで幅広い技術が要求される					
③ 業務の形態: ワラクムブラには3ヶ所の工場があり、ワラクムブラ工場を中心として他の2ヶ所の巡回指導も行う。他の2ヶ所では型作り、泥漿の調整、陶磁器デザインが必要である。勤務時間: 月~金 8:00 AM ~ 5:00 PM セラー・センターの近くには宿舎あり。作業の中心はセラー・センター、花畑、マグカップの生産を中心とした家庭用陶器の生産である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: OIC, スタッフは30~40才, ワーカーは20~30才。技術はレベルが高い。					
⑤ 現地で利用できる機材: ワラクムブラセンターは機械作り、石膏作り、ボイルシ、電気窯、足踏みろくろ、ワラクムブラセンターはボイルシ、電気窯、足踏みろくろ、セラミックセンターは足踏みろくろ、新窯					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語 (訓練語学は英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 配属先は輸出産業に力を入れていて希望している。現実は基礎技術を確立し、技術者の情報、知識の伝達が主体となる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
陶磁器専門の学校卒, 産業用陶磁器デザインの知識(含機械生産)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2年 2月 19日

調査者氏名

倉富健治

(13190004)

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ	Poterie (日本語) (201) 陶磁器	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	3年5月 (職2年履3次隊)	
(1) 配属先 (63/1, 真子潤世)					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de l'Artisanat et des Affaires Sociales, Direction de l'Artisanat (日本語): 工芸社会專業省、工芸局					
② 隊員勤務先名称: Centre de Formation Professionnelle de Poterie de Meknes 日本語名称(メクネス陶芸職業訓練校) 所在地: Ensemble Artisanat de Meknes 主要都市(メクネス)から キロ					
③ 事業規模及び内容: メクネス工芸館には、中学卒程度の生徒を対象に、陶芸のほか木工、皮工芸、靴、織物、絨毯、刺繍の技術を教える2年制の職業訓練校及び工芸品の展示即売場等がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各教科に講義用兼実習用の教室がある。陶芸科には電気炉、電気ロクロ、足踏みロクロ等がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 指導教官 (Instructeur)					
② 技術の範囲: 土練りから、電気ロクロ・足踏みロクロを使った成形及びデッサン、装飾等の技術指導。					
③ 業務の形態: モロッコ人教官と共に、中学卒程度の生徒(1年生:12人、2年生:6人)を対象に陶磁器に関する基本的知識から、実際に粘土を使った土練り、ロクロを使った成形及びデッサン、装飾等の技術指導を行う。語学の問題等から当面は実技を中心に受け持つ。但し、講義に於いても必要があればモロッコ人教官にアドバイス等を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は中学卒程度で、15~18才、基礎学力も低い。同僚の教官は専門学校卒程度で30才位、ロクロが専門である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 足踏みロクロ:10台(5台不良)、仏製釉薬、絵具、その他協力隊支援による、電気炉 13kw:1台、熱電対・温度計各1台、電気ロクロ:2台、トランス:2台、おじ車:2台。					
⑥ 第3国人等の配置状況: (いない)					
⑦ 使用する言語: アラビア語、フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: モロッコに於いて、工芸は重要な産業のひとつであり、陶芸も全国各地で盛んに行われている。優秀な指導教官の不足を補いつつモロッコ人教官の技術向上への期待もあり、引き続き協力隊員の派遣を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒以上で、(実務経験は3年以上)。ロクロを得意とし、職業訓練校等での指導経験があることが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 1 日  
調査者氏名 堀内好夫 米崎英朗

二年度募集集 90002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
チュニジア	(現地公用語) CERAMIQUE (日本語) (201) 陶磁器	新規	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	3 年 5 月	
(1) 配属先					
①配属先名称(現地公用語): MINISTERE DES AFFAIRES SOCIALES, OFFICE DE LA FORMATION PROFESSIONNELLE ET (日本語): 社会事業省職業訓練局 DE L'EMPLOI					
②隊員勤務先名称: CENTRE DE FORMATION PROFESSIONNELLE D'EL JEM 日本語名称(エルジェム職業訓練センター) 所在地: RUE MOHAMED ALI 5160 EL JEM 主要都市(チュニス)から185km					
③事業規模及び内容: 1970年に設立された同センターは敷地面積12ヘクタール、生徒数110名、教官数10名。16才以上の青年が全寮制で2年間訓練を受ける職業訓練校である。9つの科がある。資材等の予算は年間720万円である。					
④設備概要(写真添付が望ましい): 事務局、各科実習棟等 写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: 教官					
②技術の範囲: 陶磁器の製造技術一般、デザイン					
③業務の形態: 隊員は午前8:00から12:00まで、午後13:30から16:45までの月曜日から金曜日の間、週32時間勤務。同僚のチュニジア人とともに、10名前後の学生に教官として技術指導を行う。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生10名前後、16才以上、未経験者。 カウンターパートの経験年数は8年					
⑤現地で利用できる機材: ろくろ機械 SHIMPO WHEEL 21 が3台 NABER(独)焼き釜等					
⑥第3国人等の配属状況: ベルギー人ボランティアが一名おり、デザイン・装飾等を教えている。					
⑦使用する言語: 仏語(その他アラブ語チュニジア方言)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
日本の陶磁器技術は世界的にも有名であり、その技術の一端をチュニジアの技術に取入れ、観光収入を上げたいと考えている。チュニジアには比較的ヨーロッパに知られたナブル焼きというものがある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印をつけること):					
○実務経験4年以上					
*事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 9月6日

調査者氏名 筒井 昇

273-89-106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273 クニヤ	(現地公用語) Ceramics (日本語) (201)陶磁器	新規	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	2年/2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Prime Ministers Office (日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: Kirimamjaro Regional Development Office 日本語名称(キリマニジャロ開発庁) 所在地: キリマニジャロ州 ラー村 主要都市(モシ)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在日本の協力は5ヶ月前にKIDCプロジェクトが行われ、その中で、サマ 村に窯業の中心を置き、かつ各郡の村での直接指導を行っていた。ラー村もその1つで、現在 レンガ、土鍋、フクロボット、土管、七輪等の製作で、村の現金収入に役立っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): レンガ工場、セラミックA(レンガ部門)、セラミックB(フクロボット部門)に分 かれている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 村民及び工場ワーカーの技術指導、又工場運営のマネージメントにも関与している。					
② 技術の範囲: 窯業に村に全く知識のない人々を対象として、また村営工場であり、7:30労働 人々の指導するための幅広い知識と技術。					
③ 業務の形態: 村民と共に工場労働を行う。フクロボット、窯業の指導、築窯、焼成 指導、レンガ部門ではレンガの硬度向上を目指し技術指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 村民、ワーカー対象。カウンターパートは技術長 フクロボットある程度出来る人が1人だけ。					
⑤ 現地で利用できる機材: 混泥機1基、蹴りフクロボット5台、手フクロボット5台、真空土練機 1基。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: レンガ部門には現金収入があるもののフクロボット部門では製品価 値のあるものを作っている技術者がいたため、技術者の育成を通じて村の現金収入の道を拓 くことを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒以上。経験 2~3年					
※ 事務局記入					

235

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和五十九年 9 月 13 日

調査者氏名 後田 康雄

35289102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ジャマイカ	(現地公用語) CERAMIC (日本語) 201 陶磁器	新規 交替	男 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	2 年 3 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): THINGS JAMAICAN LTD. (日本語): (総理府付付) ヲックス・ジャマイカ国内産業振興公社					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ( ) 所在地: 68 SPANISH TOWN ROAD, KINGSTON 主要都市 (キングストン) 市街から キロ					
③ 事業規模及び内容: ジャマイカ国内の国内産業、手工業に属する啓蒙、人材訓練、普及、生産、商品化、市場化、情報化を一歩に引き受け、総理府付付国内産業振興機構					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: コンパニオン・ボルト・グレーター					
② 技術の範囲: テグメン、窯づくり、模成、造形、釉薬調合、仕上がりまで陶磁器の製造技術全般					
③ 業務の形態: 官営国内産業振興機構の工場にあり、当陶磁器工場には常時20名の労働者(3ヶ月の経験者)が窯器の生産、管理を行っている。アカデミック知識に欠けるが、窯がわり経験者であり、特に成形(ワケド)で使用しての生産を行っている。運搬費の増を念頭に、年に2回行われる6ヶ月コースのワークショップには各地の陶磁器農業関係者(初心者も含む)20名程度、この労働者と共に働いて技術を取得する。コース参加者に対する技術指導に加え、スタッフに対する技術的アドバイスを積極的に行う必要はない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在いる労働者のうち候補者を募集予定					
⑤ 現地で利用できる機材: 電気窯2台、ガス窯2台、その他磁器製造に必要な機材は全て備えていると見える。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 当機関手工業科に1年半中国の竹工芸専門家が現在ほせら					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ジャマイカの芸術センスは非常に高いものがあるが、商品化から輸出までいかに進んでいくかは、ここには遠い目標が必要とされており、彼ら自身の手で優れた技術者育成を必要とする事により、目標を達成しようと努力している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験者 2年以上、窯作り (HOMEMADE KILN)、釉薬調合					
※ 事務局記入 236					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 昭和 元年 3 月 15 日  
 調査者氏名 佐々木 聡

04689006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Bamboo Craft (日本語) (2/0) 竹工芸	<del>新規</del> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	年 月 可及的速やか	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Polytechnic State College of Antique (日本語): アンテケ工芸大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: アンテケ州 シバロム 主要都市(ロイロ)から120キロ					
③ 事業規模及び内容:					
学生数2000人(含高校部,大学部) 教員数103名。教員養成コースとIndustrial Artsコースがあり、竹工芸は後者の一学科。職業教育を主にしている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照の事。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Handicraft Instructor					
② 技術の範囲: 竹工芸の実践的技術。竹材の防虫方法。竹細工のデザイン。 竹製家具(テーブル, 椅子)の製作。					
③ 業務の形態:					
カウンターパートと共に週10時間、約100名の学生に実技指導をする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <sup>生</sup> 学生は16才~20才 カウンターパートは29才、同校で竹工芸を学んだ。インストラクター歴4年。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
基本的道具、別添写真参照					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語, キナライア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
竹材は地元で豊富にある事から、竹工芸技術を身につければ、自営で収入の 道がひらかれる。職の少ない同地域で自治でき、地元の活性化につながると して同校では学生数の多い課目である。現在はインストラクター1名で、技術的に伸びな やみの状態であり、JOCVの導入によってグレードアップを望むと考えている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
竹工芸の(実践的技術)を有すること。経馬倉3年以上が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 10 日

調査者氏名 和泉 守

221-88-105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エボロ	(現地公用語) Bamboo Works	新規 交替	(男) / 人	2年12月	
	(日本語) 竹工藝		(女) 人		
	210		(男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour and Social Affairs					
(日本語): 労働社会省					
② 隊員勤務先名称: Children's Amha Village 日本語名称(アンバ子供村)					
所在地: ショワ判アンバ 主要都市(アディス)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: 戦争孤児、身寄りのない子供約5,000人に対し、約1500人のスタッフの養護にあたる一大子供村である。約4200haの敷地内は全ての設備がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ワークショップ、病院、学校等、5村5村になっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導者					
② 技術の範囲: 高度な技術は必要としないが、竹工藝、細工に関する幅広い技術と知識、応用力。					
③ 業務の形態: 竹工藝ワークショップに於て、現地職員及び学生(主に高校生で作業実習)に対し、基礎的な技術指導から、各種新しいデザイン編み方などの幅広い指導を行う。隊員は先ず自分が見本となるものを作り、それについて指導を行うこととなる。又、今後は販売ルートの開発、確立について指導、助言を行う。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現地職員3名、小卒程度 20~40才 小さい時から経験的技術					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的道具(タ、ノコ等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: キューバ人 隊員2名(農業機械、冶金)					
⑦ 使用する言語: アムハラ語 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 将来的に、技術学校開設を目指しており、今からしっかりした技術を持った人を育てる必要がある。優れた技術力を持った日本人による継続的な指導を望んでおり、その期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高卒以上 2~3年の経験のある人					
※ 事務局記入 238					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

12/11

記入 平成 2 年 3 月 12 日  
 調査者氏名 寺松 山 博 美 子 (西語名)  
 寺松 山 博 美 子 (和語名)

322-89005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名注
コスタリカ	(現地公用語) Artesanía de Bambú	新規	(男) 人	年 月	
	(日本語) 210 竹工芸	交替	(女) 1 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería (MAG)					
(日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Oficina Local de MAG, Hojancha 日本語名称(農牧省ホアンチャ支局)					
所在地: ホアンチャ, タラカステ県 主要都市(首都)から300キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧省管轄の地方支局で支局長以下7名の職員が野菜栽培、コーヒー栽培、家畜飼育、地域住民の組織化に関して活動している。					
その他者及び員として8人の農業技術者がいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所兼作業場(500m <sup>2</sup> )、ロッド・アップ(2台)					
オトバイ(2台)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 竹工芸の指導者および農牧省のスタッフ					
② 技術の範囲: 竹工芸全般の指導ができる事 初心者も対象					
③ 業務の形態: ホアンチャ支局の事務所でホアンチャ市周辺在住の農村婦人を対象に竹工芸の指導をし、将来的には販売を目指す。					
当初は竹材の選定や運搬および保管といった竹工芸に関する全ての業務を行なう必要がある。					
現地では竹が多く生育されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農村婦人が対象(以下)カウンターパートでは無いが農牧省勤務の職員が補佐として活動する予定(生活改善課長)					
⑤ 現地で利用できる機材: ロッド・アップ(2台)、オトバイ(2台)、スライド映写機(1台)					
竹工芸に必要の道具一式を5人分ぐらい本邦購送し、あとは現地生産で対応していく事が望ましい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 雇用機会の不足による人口流出に伴ない1972年1万4千人であった人口が1988年には6千人に減少したホアンチャ市では人口流出を防ぐと共に雇用が皆無の婦人に対し経済活動を与えるため農牧省が中心となって種々の対策を講じており、隊員への期待は必然的に大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
・経年2年					
○初心者に対して竹細工が教えられること(西語で)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 昭和 元年 3 月 25 日

調査者氏名 田中敏裕  
(21 真鍋智之)

32889005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Artesania de Bamboo (日本語) 210 竹工藝	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	90年 月	X
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Asociación Para el Desarrollo de San José de Ocoa (日本語): サニセサオエア 開発協会					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( ) 所在地: Andrés Duarte Esp. Pimental, San José de Ocoa 主要都市(サニセサオ)から 115 キロ					
③ 事業規模及び内容: サニセサオエア 全域の村落開発プロジェクト(農業開発普及、生活向上に関するプロジェクト、職業訓練 植林、教育、医療 etc.) を 20 年以上実施し、当地域におけるサニセサオエアの政府的存在、会長のキリシタン神父はカトリック					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 竹工藝技術指導員					
② 技術の範囲: 竹工藝についての技術と知識					
③ 業務の形態: 小学校の校舎の一教室を改造した部屋で月～金の午前と午後に分けて、竹工藝に関心のある市民や実際に現金収入の道を導くために技術を習得したい主に農民(青年)に対して竹細工造りの指導・講習を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は上記の通り、 カウンターパートは 23才の中学の青年。					
⑤ 現地で利用できる機材: 竹のこぎり、竹切り包丁、はし、刈り込み包丁、くじり、ハシ、丸ハシ、通し、鉄釘 など 5セット程度。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 米軍平和部隊 カナダからのボランティア (協力隊4名)					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
本協会の会長が竹に興味をもち、竹の栽培から始め竹細工や竹による家屋建築、環境保全なども目指している。隊員は竹細工作りを通じて、地域の人の新たな収入源として生活向上に貢献できるように技術指導、物販を行なう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 竹工藝の技術を有する者 経験2年以上					
※ 事務局記入 239 A					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 元年 3 月 28 日  
記入

調査者氏名 瀧下良信

01309004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 木工	新規	(男) 1 人	2 年 月 4	
	(日本語) 2/1 木工	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 河北省科学技术委员会					
(日本語): 河北省科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 石家庄市木製品二厂 日本語名称(石家庄市木製品第二工場)					
所在地: 石家庄市九中街29号 主要都市(石家庄市内)から 一キロ					
③ 事業規模及び内容: 当工場は、1957年設立。河北省では2番目の規模の工場。従業員数360人。マットレス、ソファセット、木製家具、籐製等の製造を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): - 別添写真 -					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術課所属の技師					
② 技術の範囲: a. 家具の製品開発(設計) 工場での大量生産 → 少量高品質の家具生産を図る。					
③ 業務の形態: b. 加工 - 木工機械の有効操作 日・英・西からラインを導入しているが、材料の材質等の問題があり、未だ有効に活用していない。 - 加工技術の指導 家具の結合部分の加工技術が低い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 技術課員(30才・大学卒)					
⑤ 現地で利用できる機材: 設計に関しては製図台を始めの道具は全く無い。加工についての道具は一部揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: '85年から西独・日からライン導入を行った際、研修を受けている。					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 外国からの生産ライン導入など行ない、高品質の家具を製造すべく設備投資を行っているが、未だ機械の十分な活用が出来ていない。又、現有技術スタッフでは新製品開発の企画性に乏しく、製品価値も低いままであるので、是非、日本の木工技術者の派遣をお願いしたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 学歴不問。経験3~5年以上 ○家具の設計、製造機械に関する知識があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>昭和</sup> 昭和 2 年 2 月 15 日

調査者氏名

柳井 進

(13190002)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ	(現地公用語) MENUISIER (日本語) 木工(211)	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	92年5月	
(1) 配属先 → (松野泉隊長、元/工場の主任)					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de l'Artisanat et des Affaires Sociales (日本語): 工芸社会事業省 (フェズ)					
② 隊員勤務先名称: Centre de Qualification Professionnelle, Fès 日本語名称(職業訓練校) 所在地: B.P.111, Fekharine, Fès 主要都市(ラバト)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: 上記訓練所の木工コース、3学年×各2名 = 6名 全体で3年間全寮制、17才~22才の男子生徒 49名。 木の木材による建具、家具の技術教育。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術講師(Instructeur)					
② 技術の範囲: 木工機械、手工具を使った家具、建具作り。					
③ 業務の形態: 一年生は基本手工具による技術訓練(手鋸で木取りをして手鉋で仕上げ)。二年生は手工具プラス、木工機械による建具作り。三年生は木工機械を十分使っての家具作り。技術授業の間をぬって、フランス語、数学、商法、アラビア語、化学、歴史の授業が行われる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートなし。					
⑤ 現地で利用できる機材: 横切り、手押し鉋盤、自動鉋盤、ハンドソー(不調)、ルーター、ベルトサンダー、ハンドルーター、手持ち丸ノコ。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 適切な指導者がいない為の要請であり、同時にある種の 機械導入も期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>実務経験3年</u> 以上の者で機械、手工具 を使って家具をデザインから仕上げまで一人で出来ること。塗装は ワニスのみである。					
※ 事務局記入 241					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 2月 19日

調査者氏名 大島 晃

(13190003)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ	(現地公用語) MENUISERIE (日本語) (211) 木工	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	3年1月 (初年度2次隊)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Le Ministère de l'Artisanat et des Affaires Sociales (日本語): 工芸社会事業省					
② 隊員勤務先名称: Centre de Spécialisation Professionnelle 日本語名称(職業訓練校) 所在地: ケミセツト 主要都市(ラバト)から80キロ					
③ 事業規模及び内容: 同省が各地にもつ職業訓練校のひついで比較的社会的に恵まれた環境にある生徒 主に中学校中途退学または卒業程度の者に自動車整備, 木工電気工事等の技術を教えている。2年制の学校。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 協力隊々員または他国のボランティアが長期間活動しているところでは, 工具類, 大型機械等は揃っているが, 故障していたりして十分とは言えない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 指導教官 (instructeur)					
② 技術の範囲: ベット, 机, 椅子, タンス等の家具をはじめドア, 窓枠などの製作 指導及び木工機械の保守, 操作					
③ 業務の形態: 配属直後は, モロッコ人教師のアシスタントとしてスタートする。語学力の向上に従って授業をまかされ, 年間計画, カリキュラムの編成, 試験の実施, 評価を行なうことになる。ただし同科に担当教師が着任していない場合は, 配属直後からフランス語(アラビア語もわかる)で授業を行う。授業では基礎から応用技術まで2年間で教える。学年は9月~6月まで, 週は月曜~金曜日は毎日授業がある。午前は8:30~11:30, 午後は2:30~5:30まで。なお, 夏期休暇は7月~9月中旬, 12月終りに1週間, 3月4月初めに2週間各々休みがある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者は, 前述のように中学校卒業程度の学力の15~18歳ぐらいの生徒。同僚教師は, 専門学校出の30才前後で理論的には良いが技術不足。					
⑤ 現地で利用できる機材: 木材加工用機械, 工具は一通りあるが故障していたり数が不足している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし (過去には, アメリカンビースユーの隊員が入っていたところもある)					
⑦ 使用する言語: フランス語, アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: モロッコ人教師の人材不足の補充というよりは, 固定できないが, 日本人の高い技術には大いに期待している。モロッコ人教師の技術力のレベルアップの期待もある。また, 授業の充実のためには, 教材の充実が必要不可欠とあって, 教材の要請も可成り出てくると思われる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(実務経験 3年以上) 家具等の設計製作及び加工機械に 関して精通していること。25才以上					
※ 事務局記入 242					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 2 月 19 日

調査者氏名 大島 晃

(13190004)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ	(現地公用語) MENUISERIE (日本語) 木工 (211)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	3年1月 (初年度2次隊)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Le Ministère de l'Artisanat et des Affaires Sociales (日本語): 工芸社会事業省 国民共済局					
② 隊員勤務先名称: Centre de Spécialisation Professionnelle 日本語名称(職業訓練校) 所在地: カサブランカ 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 同省が各地にもつ職業訓練校のひつで比較的社会的に恵まれた環境にある生徒、主に中学校中途退学した卒業程度の者に自動車整備、木工、電気工事等の技術を教えている。2年制の学校。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 協力隊々員または他国のボランティアが長い間活動しているところでは、工具類、大型機械等は揃ってはいるが故障していたりして十分とは言えない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 指導教官					
② 技術の範囲: ベット、机、椅子、バス等の家具をはじめド、窓枠などの製作 指導及び木工機械の操作、保守。					
③ 業務の形態: 配属直後はモロッコ人教師のアシスタントとしてスタートする。語学力の向上に従い授業をまかされ年間計画、カリキュラムの編成、試験の実施、評価を行うことになる。ただし同科に相当教師が着任している場合は、配属直後からフランス語(アラビア語も使える)で授業を行う。授業では基礎から応用技術まで2年間で教える。学年は9月～6月まで。週は月曜～金曜日は毎日授業がある。午前は8:30～11:30、午後は2:30～5:30まで。なお夏期休暇は7月～9月中旬、12月終りに1週間、3月4月初めに2週間各々休みがある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は前述の様に中学校卒業程度の学力の15～18歳ぐらいの生徒。同僚教師は専門学校出の30才前後で理論的には良いが技術不足					
⑤ 現地で利用できる機材: 木材加工用機械、工具は、一応あるが故障していたり数が不足している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし (過去には、アメリカンビースコーの隊員が入っていたと3名ある)					
⑦ 使用する言語: フランス語、アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: モロッコ人教師の人材不足の補充という点では、否定できないが、日本人の高い技術には大いに期待している。モロッコ人教師の技術力のレベルアップの期待もある。また、授業の充実のためには、教材の充実が必要不可欠とあって、教材の要請も可成り出てくると思われる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(実務経験3年以上) 家具等の設計製作及び加工機械に精通していること。25才以上					
※ 事務局記入 243					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~平成~~ 昭和 2年 3月 16日

調査者氏名 平賀敏和  
三浦 敏

22790005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
ガーナ	(現地公用語) Carpentry (日本語) 木工 (211)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	3年 4月	
(1) 配属先 (63/3, 佐藤親志)					
① 配属先名称 (現地公用語): Presbyterian church of Ghana (日本語): プラジビテリヤン教会					
② 隊員勤務先名称: Ramseyer Institute Kumasi 日本語名称 (ラムゼイ-職業訓練校) 所在地: Kumasi - Kyarapa Toke 主要都市 (クマシ) から 13 キロ					
③ 事業規模及び内容: フランスの教会からの援助により Presbyterian church of Ghana の下に設立された 農業職業訓練校である。 全寮制、3年制					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 教室 ワークショップ 寮 農場、畜舎					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 木工の教師					
② 技術の範囲: 木工に関係する技術、理論及び初歩的な製図など。 初級から教える					
③ 業務の形態: 着任時半年位は、実技指導を行なう、その後クラスを まわらなす。授業受け持ち時間は週3日間の実習と2日間の (4時間程度)のクラスルームである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ホリテック卒 実務経験 約6年 Building Department head 36					
⑤ 現地で利用できる機材: 工具は豊富であるが、のこぎり、カンナなどは押しに使用でき 又電動ミシンはない					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 深刻な予算不足を少しでも補うと同時に Building Department の運営資金のため自力で獲得し、次でも 高度な Training を行なう。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 高卒程度 実務経験 3年以上					
※ 事務局記入 244					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 2年 2月 22日

調査者氏名 松本重樹 62/2  
大芝博明

28390003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) CARPENTER (日本語) 211 木工	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 男女不問) 1人	2年12月	
(1) 配属先 ZAMBIA FORESTRY AND FOREST INDUSTRIES Co, LTD,					
① 配属先名称(現地公用語): ZAFFICO LTD (日本語): サフニコ, 森林木材公社					
② 隊員勤務先名称: KAFUBU FACTORY 日本語名称(カフブ工場) 所在地: KAFUBU 主要都市(キトウエ)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: サンビア2番最大の製材会社。全従業員数は1500人。このうち800人がカフブ工場に働いている。隊員は、木工の作業に2名、活動する約80人が家具製造を中心として製作している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 家具セクションには、30台以上の木工機あり。配属された際は充分と言えないが、サンビアのレベルでは良い方である。					
(2) 隊員の業務内容 家具セクションの技術指導、機械の保守指導、設備関係の指導					
① 隊員の業務上の地位: テクニカル・アドバイザーとして、遊軍的存在である					
② 技術の範囲: 上記のように、技術に関しては多くを求められ、答えられなければならず、総合的な知識が必要である					
③ 業務の形態: 調査者(当人)は設備関係を主に業務を担っているが、一般的に家具デザイン、製作なども取り行っている。しかし、サンビアのレベルとして、適正にアシストする能力が要求されるのは言う問題ではない。 勤務時間は 8:00 ~ 16:30まで、土、日は休み					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 家具セクションの責任者は日本に2研修済み。技術は多少日本を理解。					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどの木工機はあり、個人用には、鋸園 あり(ドラフターは)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 他のセクションに2人、アシスタントの人間が入っている					
⑦ 使用する言語: 英語。現地語はムニシ語であるが、特に必要ない。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現三代目の木工隊員は設備関係に活動の主力を担っている。交替者は、技術水準のレベルアップを中心に行なわれた。将来的には、輸出に耐えるような品質を生産したいが、このため、日本の体系的な技術指導が必要である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 資格・条件は満たさない。金上同2汗をかこうと言いつつ人間で問題ない。 <u>185以上乗れず</u> 11年経験以上。教育経験のある方が好ましい。					
※ 事務局記入 245					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2年 3月 5日

調査者氏名 青木 讓次  
小林 育夫 (調)

31090004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) Artesanía de Cuero (日本語) ②13皮革*工芸	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	平成 3年1月 現地着	
(1) 配属先 Corporación Regional Desarrollo de Santa Cruz / サンタクルス州地方開発公社					
① 配属先名称(現地公用語): Centro de Investigación Diseño Artesanal y Comercialización (CIDAC) (日本語): 民芸品商業化センター研究所					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上) 所在地: M. Ignacio Salva tierra 407. Santa-Cruz 主要都市(サンタクルス)市内					
③ 事業規模及び内容: 所員9名+陶芸品製作所員3名+ボランティア3名(JOCV)+奨学生6名 サンタクルス市内で民芸品の販売, 及び州内の民芸品製作の指導改良, 開発普及, まわりの部落の人々の生活改善及び向上を助ける。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): サンタクルス市内に店舗兼事務所, 市内に5所の製作所 民芸品普及の為の教室が, フカ村, サマイルタ, イジェランテ, ロス, タヒーボ等にある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 開発普及 指導員					
② 技術の範囲: イソ村に露天の鞣(なめ)場を計画中, その為鞣に関する知識も多少必要とする。(ごく初歩的な事)その後, その皮革を使って製品化できること。					
③ 業務の形態: サンタクルス市内の製作所において皮革による民芸品の開発製作, イソ村においてヤギ及び牛皮の鞣; 研究, 指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 地方の貧しい村の仕事を持たず皮に際しても素人の人々, サンタクルス市内では奨学生等					
⑤ 現地で利用できる機材: 市内の製作所には5台の皮革に関する機械があるがその内4台は, 特殊な為, 一般的には不必要。ブラジル製の皮スキ機械一台が現在運転中。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
イソ村には多数の牛やヤギが飼われている。しかし, 村人はその皮を商品化する事を知らない。そこで, 少しでも貧しい村の人々の為, イソ村にある天然鞣剤(木の皮等)を使ってこれらの皮を鞣し, ゆくゆくは商品化までイソ村中で行ない, 1人の民芸品を開発し, 彼らの現金収入の糧となる様に指導, 開発, 出来る事に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 皮に関する知識一般, 刀で捕れない煮え方, 機材, 道具の無いところから開発していきアィテラが必要。					
※ 事務局記入 246					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

2/11

記入 昭和平成 2年 3月 9日

調査者氏名 寺田 由美子

32290001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) Artesania de cuero (日本語) 213 皮革工芸	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	2年8月	
(1) 配属先					
(1) 配属先名称(現地公用語): Instituto Nacional de Aprendizaje (INA) (日本語): 国立職業訓練校					
(2) 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( )					
所在地: San José市 Ciruca 主要都市( )から キロ					
(3) 事業規模及び内容: INAには約900名の教授、800名のスタッフが従事している。 全国に、約90の分校がある。農林水産業から機械・電気さらに木工手芸と幅広い範囲にわたって教育を行っている。					
(4) 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
(1) 隊員の業務上の地位: インストラクター					
(2) 技術の範囲: 皮工芸品の小物(サイフ、ベルト、書類ケース)、民芸調の簡易イス等の製作を基礎から指導する。					
(3) 業務の形態: 勤務時間 月~木 7:30~16:30、金 7:30~15:30 (土日休み) INAのインストラクター5~6名に対し、定期的に通習会を開き、初歩段階から技術指導をする。					
(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 25~35歳の男女6名程が対象 数名が1~2度小規模な製品を作ったことがある程度。					
(5) 現地で利用できる機材: 無し。隊員着任後、必要な器具を調べ入手してくれる。 カッター等については、学校内の作業場で依頼作成が可能。					
(6) 第3国人等の配置状況: 無し					
(7) 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 一般手芸については、問題が無いので、新しい工芸を学ぶことには、インストラクターのレベルアップを狙う。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で開くこと): 皮革工芸に関する道具、材料、染料等 全般的な知識。(独自の作品が作れ指導できること。)					
※ 事務局記入 247					

青年海外協力隊受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 1 日  
調査者氏名 堀内好夫 米崎英朗

二年度募集第 90003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
チュニジア	(現地公用語) BIJOUTERIE (日本語) 215. 貴金属装身具製作	新規 ---	(男) 人 (女) 人 (男女不同) 1 人	3 年 5 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): MINISTERE DES AFFAIRES SOCIALES, OFFICE DE LA FORMATION PROFESSIONNELLE ET (日本語): 社会事業省職業訓練局 DE L'EMPLOI					
② 隊員勤務先名称: CENTRE DE FORMATION PROFESSIONNELLE D'EL JEM 日本語名称 (エルジェム職業訓練センター) 所在地: RUE MOHAMED ALI 5160 EL JEM 主要都市 (チュニス) から 185 km					
③ 事業規模及び内容: 1970年に設立された同センターは敷地面積12ヘクタール、生徒数110名、教官数10名。16才以上の青年が全寮制で2年間訓練を受ける職業訓練校である。9つの科がある。資材等の予算は年間720万円である。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務局、各科実習棟等 写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: 貴金属加工、主に金、銀、サンゴ細工加工によって装飾品 (ネックレス、イヤリング、ブレスレット、指輪) を作る技術					
③ 業務の形態: 隊員は午前8:00から12:00まで、午後13:30から16:45までの月曜日から金曜日の間、週32時間勤務。同僚のチュニジア人とともに、10名前後の学生に教官として技術指導を行う。内容は、銀細工、金細工、サンゴ細工などによる装飾品を作る基礎技術から応用まで幅広い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生10名前後、16才以上、未経験者。					
⑤ 現地で利用できる機材: 加工に必要な機材は一応揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ベルギー人ボランティアが一名おり、デザイン・装飾等を教えている。					
⑦ 使用する言語: 仏語 (その他アラビア語チュニジア方言)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当国の装飾品の加工レベルは必ずしも高いとは言えず、日本の進んだ技術を取り入れることによる商業利益の向上が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印をつけること):					
○ 実務経験 4 年以上					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 10月 19日

調査者氏名 瀧下良信

01390013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 汽车钣金油漆	新規	(男) 1人	'91年3月	
	(日本語) 22/ 自動車钣金	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語) 福建省永安林业汽车修配厂					
(日本語): 福建省永安林业车辆修理工場					
② 隊員勤務先名称: 进口汽车维修中心 日本語名称(輸入自動車修理センター)					
所在地: 福建省永安市東坡 主要都市(福州)から370キロ					
③ 事業規模及び内容: 当工場は1959年設立。木材運搬用車輛部門と、輸入車専門の修理部門に分かれ、今回の要請は後者の部門から、総従業員数1,000名(輸入車部門は70名)、修理台数は150台/月程で、殆んどは日本製のワンボックス車。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 隊員の修理担当車の - 63年春募集時に写真資料送付済 -					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 修理センター 技術員					
② 技術の範囲: a. 自動車塗装技術 b. 〃 钣金技術 ※ 塗装も絶対条件とし、钣金は出来るべくよい。					
③ 業務の形態: 自動車(主に日本製10人乗りのワンボックス車)の塗装を行なっているが、他の技術員に対する技術指導を行なう。 配属先技術員は钣金について、独自の技術を持っているので、钣金面での指導要求は少ない。 仕事時間数は 8時間/日 x 6日/週					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 男性、37才 専門学校卒 経験4年					
⑤ 現地で利用できる機材: 修理用工具、塗装用機材は一通揃っている。但し、色合の機械等は無い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 配属先は、エンジン修理などハード面の技術は経験が豊富で十分な技術を持っているが、塗装・電装・钣金など、ソフト面の技術は低く最近外部からの要求が強くなっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>専門学校卒以上 経験3年以上</u> 色合せについての技術があること。					
※ 事務局記入 249					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2年 3月 20日

調査者氏名 藤谷 浩至

02890002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ラオス	(現地公用語) Automobile Body Repair (日本語) 自動車板金 (221)	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	90年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Vientiane Municipality (日本語): ヴィエンチアン市庁					
② 隊員勤務先名称: Public Bus Company 日本語名称(公共バス会社) 所在地: ヴィエンチアン市内 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1975年に設立。79年及び80~82年に日本無償資金協力により供与された56台のバスを31の路線で運行している。職員数232名。メンテナンス部門は25名。(運行路線図は別添の通り)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 79年に供与された日野バスの36台が稼働中。80~82年に日野大型バス32台、三菱ビクトリアバス18台が供与された。ワークショップは現在建設中。90年11月完成予定。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術部門のアドバイサー。					
② 技術の範囲: 日本が供与したバス56台の車体の修理、ガス・電気溶接。					
③ 業務の形態: 1/2の技術部門のDeputy Chiefのアシスタントとして、技術部門のスタッフ25名とともにバスの保修にあたりると同時にスタッフに技術指導する。現在の板金・溶接担当者は2名だけだが、他のスタッフにも技術指導してほしいとのこと。尚技術部門のスタッフをあと15名増員する計画がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 1/2 技術部門のDeputy Chief、32才、JICA研修員として2.5月来日した。一般スタッフは高卒がほとんど、年齢25~30才。					
⑤ 現地で利用できる機材: ワークショップも日本の協力により建設されており、専門家(短期)も入っている。たいへんものは揃っている。(別添リスト参照)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人専門家2名(運行管理1名10月、バス保修1名30月)					
⑦ 使用する言語: ラオス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: こまごまあまり充実して来なかった公共輸送サービス部門が、50台のバス供与によりかなり整備された。しかし、ラオスの道路状況を考えて場合、メンテナンス部門の重要度は非常に高い。専門家によってマニュアル化されたバス保修の体制をラオス人スタッフの内に定着させることが期待されている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 自動車板金の経験 許程度					
※ 事務局記入 250					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 2月 10日

調査者氏名 勝 俣 祐 二 (調整員)  
太刀野 裕

03/-90-004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Automobile Body Work	新規	(男) 1人	90年12月	
	(日本語) 自動車板金 (221)	交替	(女) 人 (不問) 人		
(1)配属先					
① 配属先名称 (現地公用語) : Ministry Of Youth & Sports, Malaysia					
(日本語) : マレーシア青年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称 : Pusat Latihan Belia, Dusun Tua 日本語名称 (トゥッスン トゥア青年訓練所)					
所在地 : Batu 14, 43100 Hulu Langat, Selangor 主要都市 (KL市内) から30km					
③ 事業規模及び内容 : 青少年の職業訓練を目的に当省傘下、国内4ヶ所に設けられた訓練所の一つ。					
電気・機械・建築・裁縫・自動車等、22のコースがあり、修業期間は各々異なるが板金科は2年制。生徒数は男女併せて800名程度。全指導員数は80名程度。全寮制で生徒には軍事教練が課せられる。					
④ 設備概要 :					
(別添写真参照)					
(2)隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 : 技術指導員 (教師)					
② 技術の範囲 : 自動車板金塗装一般 (展開・整形加工・溶接・修正・パテ・塗装等。)					
特に板金修理技術 (整形加工) が重要となる。その他、MIG溶接・プラスチック技術等も望まれる。					
③ 業務の形態 :					
・実習場において生徒に対し、実技指導を行う。(10名程度 X 3グループ対象)					
・週 20~30時間程度の授業をもつ。					
・必要に応じ、板金・塗装・製図・安全等に関する理論の講義を行う可能性あり					
・就業時間 8:00-16:15, 土曜半日, 日曜休日					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢 :					
同僚教師は2名 (現在) 短大卒程度。生徒は中高等学校卒が殆どである。(19-24才)					
⑤ 現地で利用できる機材 :					
板金・塗装用各種工具一式, 炭酸ガス半自動溶接機, IA-コンプレッサー, ホール盤, グラインダー, アセチレンガス溶接機, 現在新実習場を建設中であり、今後機材増加の見込である。					
⑥ 第3国人の配置状況 : 現在、JOCV以外にはなし。					
⑦ 使用する言語 : マレーシア語					
(3)受入希望の背景と受入国の期待 :					
工業立国をめざす当国にとって、各職技能者の育成は急務であり、工業部門における優秀な人材の輩出を目的とする同校への期待は高い。卒業生への求人率が高いのは、即戦力となり得る面を乞われてのものである。しかし、板金技術においては、未だ高度な技能は備わっておらず、専門知識に欠ける面が多い。日本の優秀な技術者による教育が望まれている。					
(4)隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)					
・(実務経験3年以上) 職業訓練経験があればなお良い。					
・専門学校卒程度, 30才前後が望ましい。					
※ 事務局記入					
251					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2 年 3 月 14 日

調査者氏名 山田 俊雄

055 90005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) METAL WORK (日本語) <del>230 金属加工 溶接</del>	(新)規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 2 年 3 月 1991 年 11 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: PETCHAROON TEACHERS COLLEGE 日本語名称(ベトナム) 教員養成専門学校 所在地: ヘーチアン市 主要都市(ハノイ)から 246 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国 36 校ある教員養成校の 1 校。4 学部(科学、工業デザイン、教育、人文社会)を有し、教師数 80 名(常勤)、学生数 1140 名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 一般教師と同じ					
② 技術の範囲: 金属学全般、金属加工、溶接に関する理論、実践知識					
③ 業務の形態: 1. カリキュラム見直し、改善 2. 学生への指導 3. 教材作成、整備					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象: 学生(40名) カウンターパート: 男性、女性、修士 経験 20 年					
⑤ 現地で利用できる機材: 溶接関係の機材、用具が中心。(写真参照) 但し修理が必要なものもある。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 現状はなし。					
⑦ 使用する言語: タイ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 学校側の 1993 年までの年間計画の中で、工業技術者の育成を目ざし、金属・溶接部門の内容拡充を予定しており、それに関する内容の具体化、実行面での協力を行って欲しい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒以上、 <u>経験 3 年以上</u>					
※ 事務局記入 252					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>昭和</sup> 元年 10 月 19 日

89105

調査者氏名 豊 達 秀 行

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア 共和国	(現地公用語) Pertukangan Logam (日本語) 鍛造	<del>新規</del> 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Menteri Negara Pemuda Dan Olahraga (日本語): 青少年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: Pusat Latihan Printis Pembangunan Regional Pemuda (青年地域開発センター) 所在地: Rajabasa Lama, Lembang, Sumatera 主要都市(バンドン)から120キロ					
③ 事業規模及び内容: シマラウの総任計画の一環として農村地域社会に若者自らがセメント、シリコン州の農業青年育成、小規模工業熟練者の能力開発を目的に1981年に日本政府との協力の元にて開設された。3月研修年20、18の研修50人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 学習農場(水田10ha-耕地10ha)その他用地200ha... 食品加工、木工、金属加工、農業機械、建設機械、精米製穀機、屠畜機 etc.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 金属加工コース教官					
② 技術の範囲: 自動車の板金を加工した農具の製作、竹竿の活接、旋盤の操作、ドリル金利用の加工品製作					
③ 業務の形態: 金属加工コースは、金属工作機械の操作・管理、金属工学、ガス・電気活接技術、金属加工、鋸削、熱処理、金属保護(防錆) 金属強度、金属加工製図、製図器具、金属加工品製作、組立仕上げ、板金加工、ハンズ・オン、実作並行という内容で、防錆、鋸削、熱処理、組・鎌・鋏、手鋸用棒等、農具の試作指導を行おう。材料は、主に自動車の板金を利用する。他にドリル金も利用し、鍋、フライパン等の日用品の試作も行おう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 研修生は高卒。教官のうち数名は、日本での研修を受けた。					
⑤ 現地で利用できる機材: 旋盤・ドリル、板金加工用機械、活接(ガス・電気)、ポリスリン。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 1984年 JICA 専任員。					
⑦ 使用する言語: インドネシア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: インドネシアで使用されている農具は主に自動車の板金を熱処理に加工されており、地中には多くの鍛冶屋がある。若者が将来この地に根ざすべく自立可能なものの鍛冶としての技術訓練を受けることが同センターの研修技術のレベルは時間的制約もあり、かなり低く、農具制作あたり、色々なアイデアの提供が必要である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門性重視せず。(加)鍛冶、板金、活接、農具(かつ日本で使用可能な)等の知識が必要。					
※ 事務局記入 252A					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 12 月 日

調査者氏名 白下部 勝英

05588/06

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
タイ	(現地公用語) <i>heat treatment</i> <i>Tech Engineering (of metal)</i>	新規	(男) 1 人	年 月	
	(日本語) 工作機械 (金属熱処理)	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		

1) 配属先

- 配属先名称(現地公用語): *King Mongkut Institute of Technology - Thonburi*  
(日本語): キングモンクト工科大学 トンブリ校舎
- 隊員勤務先名称: *Department of Production Engineering* 日本語名称(生産工学科)  
所在地: *Bangkok (Thonburi)* 主要都市( )から キロ
- 事業規模及び内容: キングモンクト工科大学機械工学部(トンブリ校舎)は先生25人  
生徒数350人である。建物、機械関係はドイツの援助によるものが多く、  
がプロジェクトとしては5年前に終わっている。
- 設備概要(写真添付が望ましい):

2) 隊員の業務内容

- 隊員の業務上の地位: 講師 トレーナー
- 技術の範囲: 金属熱処理工学(冶金工学)
- 業務の形態: 金属熱処理カリキュラムの改善、教材開発を行うとともに、生徒  
に対し、実習、講義を行う。  
又社会人に対する実習、分析検査、講義等必要に応じて行う。
- 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:  
*Mr. Chulsiri Sringamphong* 大学院卒、40歳前後
- 現地で利用できる機材: 金属分析用顕微鏡、計測機器、電機炉  
コンピューター

3) 受入希望の背景と受入国の期待:

- 第3国人等の配置状況: なし
  - 使用する言語: タイ語 (授業は英語の場合もあるが英語も必要)
- タイは現在工業発展がめざましく、若い技能技術者の育成に力を注いでいる  
外国企業の進出により最新技術は導入されているがタイ国独自の発展研  
究がなされていないが現状である。若い技能技術者、研究者が育成さ  
れることにより国の発展に寄与する。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- 大学卒以上  
工場にて金属熱処理工学の実務、研究経験者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 6 月 8 日

調査者氏名 瀧 下 良 信

013 88019

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 焊接	新規	(男) 1人	64年9月	
	(日本語) 240 溶接	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 天津市科学技术委员会					
(日本語): 天津市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 天津自行車二廠(第一分工場) 日本語名称(天津第二自行車工場)					
所在地: 天津市河北区白廟工業区雁門路1号主要都市(天津市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 当工場は、1956年に創業を開始し、現在の事業規模は、全従業員数 8,000名。年間 の自動車生産台数は 300万台/昨年度実績で、西独からの生産ラインの導入で、今年からオートバイの生産も開始している。今のこの販売市場は、国内に限られ、					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別途写真 (イト印)の自動車として有名である。67の分工場を持ち原材料から完成までの一貫生産設備がある。又、自社開発の各種溶接機器(⑤に記載)も多...					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術課に所属する研究・開発スタッフ					
② 技術の範囲: a. 自転車のハイブ継ぎ溶接 b. 継ぎ部分のプレス加工部品の製作					
③ 業務の形態: 同工場の技術課に属し上記 a. b. (双方とも同工場にて研究継続中) についての研究・開発、技術指導を行う。					
a. ハイブ継ぎ溶接 手法及び材料の研究、溶接管の検査方法改善。					
b. プレス加工部品の製作 手作業工程の機械化、プレス金型の寿命を伸ばす。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学卒 7~8年の実務経験。30才。					
⑤ 現地で利用できる機材: 溶接については、アーク、ガス、高周波、塩化ナトリウム溶接機を揃えているが、すべて自社開発した機械である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 西独から機械(ライン)を輸入した際、研修の為、技術者が来た事がある。					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 自転車の継ぎ部分の加工及び溶接は、自転車の品質(耐久性)に直接影響する重要な工程である。現在の技術力では、溶接箇所に対する保障設定も出来ない。これは、製品の信用を低くし、輸出をすることも出来ない。隊員には、溶接技術のレベルアップにより、製品品質の向上を計ってもらいたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○専門学校卒以上、5年以上の実務経験					
○自転車(ハイブ)溶接に関する技術、知識があること。					
※ 事務局記入 254					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和平成 2年・2月・23日

調査者氏名

**マラウイ  
事務所長**

243-90-007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ共和国	(現地公用語) ・Welding (日本語) 240 ・溶接	新規 <b>交替</b>	(男) ・ 1人 (女) ・ 0人 (男女不問) ・ 0人	9年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語)：・Ministry Of Works (日本語)： ・建設省					
② 隊員勤務先名称：・Zomba Trainig Center 日本語名称(・職業訓練所 ) 所在地：・P/BAG 45, Zomba ・主要都市(ゾンバ )から・キロ					
③ 事業規模及び内容：・自動車整備、冷凍機器、電気機器など各種の専門コースがあり、訓練期間3ヶ月、職場実習 ・9ヶ月を年に3回繰り返す。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい)：・実習室、教室、図書室、事務棟、訓練生用宿舍棟、食堂 ・写真添付					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位：・Instructor					
② 技術の範囲：・ガス(ろう付けを含む)、及びアーク溶接についての全般的な技術					
③ 業務の形態：・1週、4時間の講義と12時間程の実習を行い、3ヶ月コースの終わりには、終了試験を行う。クラス ・により中学生程度の数学の授業を行う。クラスは12~20名程度、22才~40才					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢：・生徒：高校卒 実務2~10年					
⑤ 現地で利用できる機材：・交流溶接機 3台、交直両用溶接機 1台、アセチレンガス 2本、酸素 2本、 ・オーバーヘッドプロジェクター、映写機					
⑥ 第3国人等の配置状況：・無し					
⑦ 使用する言語：・英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待：・1972年以来、自動車整備、冷凍機器、溶接に隊員が活動しており、中堅技術 ・者の育成に貢献して来ているが、現地講師に技術を移転させるまでの間、隊員に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)： ①・実務経験3年以上(ガス、アーク) 2・専門学校卒 3・講義が出来るだけの英語力(英検2級程度)					
※ 事務局記入 <span style="float: right;">255</span>					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2年 3月 16日

調査者氏名 堀越 仁志

01390014

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 丝 织 (日本語) 織 物 260	新規 交替	(男) 7人 (女) 人 (男女不問) / 人	'91年 3月	
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): 湖北省 科学技術委員会 (日本語):					
② 隊員勤務先名称: 湖北省国营罗田茧丝绸总公司 日本語名称(国营羅田繭糸絹綸合会社) 所在地: 湖北省羅田県鳳山鎮 主要都市(武漢)から180キロ					
③ 事業規模及び内容: 1974年に会社が設立され1977年から生産を開始した。当地の産物は粟に次いで養蚕が重要で繭の生産量は年間2000tで、当社で年間150tの生糸を生産し、250万mの絹織物を生産している。職員数1,326人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 1/3,500m <sup>2</sup> の敷地に事務所、繭の選別所、生糸と生産工場、絹織物を生産する機織工場、染色工場、職員住宅がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 工 程 士					
② 技術の範囲: (中国製自動織機を使った) 絹織物					
③ 業務の形態: 当社の機織課に所属し、絹織物の品質向上の為の機織を指導する。 現状では絹織物の52%しか上等品が生産されておらず、工程士(技術者)は機械専門の人だけなので、織の専門の隊員に指導してもらうことにより、品質の向上をほかりたいとのことである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は当社の機織工場の人。カウンターパートは大学で経験5年の工程士、ただし専門は機械。					
⑤ 現地で利用できる機材: 中国製自動織機 24台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地域には40,000畝の桑畑があり、5万戸の農家が養蚕を営み年間2000tの繭を生産している。当社はこの繭から年間150tの生糸を生産し、250万mの絹織物を生産している。しかし絹織物の上等品率が52%と低く、隊員の機織技術の指導により、上等品率が上がり、品質の向上により収入が増え、地域発展に貢献することが望まれている。なお、当地は国家科学委員会が定める貧困対策地域の一つで、絹織物産業の発展により収入の増加と地域住民の生活向上が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 経験 3年以上					
※ 事務局記入 256					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 3月 16日

調査者氏名 堀越 仁志

01380015

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 印染 (日本語) 染色 263	新規 <del>交替</del>	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	91年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 湖北省科学技术委员会 (日本語):					
② 隊員勤務先名称: 湖北省国营罗田蚕丝绸总公司 日本語名称(国营罗田蚕丝绢丝合会社) 所在地: 湖北省羅田县凤山镇 主要都市(武漢)から180キロ					
③ 事業規模及び内容: 1974年に会社が設立され1977年から生産を開始した。当地の産物は桑に於いて養蚕が重要で繭の生産量は年2000トンで当会社が年間150トンの生糸を生産、250,000mの絹織物を生産している。職員数1,326人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 113,500m <sup>2</sup> の敷地には事務所、繭の選別所、生糸を生産する製糸工場、絹織物を生産する機織工場、染色工場、職員住宅がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 工程士					
② 技術の範囲: 絹織物の染色					
社					
③ 業務の形態: 当人の染色課に所属し、絹織物の染色を指導する。(染色の技術職) 現在、当社の染色は技術が乏しかった商品に付する一色(無地)に染める以外は他の工場に依頼して染せている現状にある。新しい染色工場を建設する計画もあり、商品価値の高いすぐれた染色技術が不可欠となっている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は当社の染色工場の人。 カウンターパートは大学で経験5年の工程士、ただし専門は機械					
⑤ 現地で利用できる機材: 中国製染色機4台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地は40,000畝の桑畑があり5万戸の農家が養蚕をおこなっている。2000トンの繭を生産している。当社はこの繭から年間150トンの生糸を生産し、250万mの絹織物を生産しているにもかかわらず染色技術が乏しく、他の工場に染色を依頼している現状にある。隊員の活躍により高品質の染色が可能となり当地の絹織物が発展することが望まれている。在当地方の国家科学技術委員会がおこなっている貧困対策地域の一つで、繭の生産増におい受入の増進と生活向上が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○経験2年以上					
※ 事務局記入 257					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 20 日

調査者氏名 堀越 仁志

01390016

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 彩色印刷	新規	(男) 1人	'91年3月	
	(日本語) 印刷	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 湖北省科学技术委员会					
(日本語):					
② 隊員勤務先名称: 湖北省襄樊市印刷厂					
所在地: 湖北省襄樊市丹江路30号					
日本語名称(湖北省襄樊市印刷所)					
主要都市(武漢)から328キロ					
③ 事業規模及び内容: 1956年に設立された市政府直轄の印刷所で敷地面積17,000m <sup>2</sup> 建物12,000m <sup>2</sup> 職員数520人で1984年に外国(主として)から75万ドル分の印刷機を輸入して急速に発展した。生産能力は年間6億印刷部。湖北省で2番目に大きく鄂北地域最大の印刷所である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本から導入した機械は三菱4色オフセット印刷機(2D-4), 大日本組目(LD-265-DK, P-615-G, DM-400, DM-500, PC-201-AG, P-814-G, MPD-2-G, KH-123-GL, C-605-B, FD-362-S)及び代取製Magnascan 645IEフォスター・バリエーション					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 工程士					
② 技術の範囲 ①日本から導入した印刷機の保守管理。(製版、オフセット印刷の職場にて)					
②その他: 本邦から所長のコンサルタントとして印刷技術向上の為に助言、指導。					
③ 業務の形態: 日本から機械が導入された際、日本へ研修に行ったことのある技術者をカウンターパートとして、製版、オフセット印刷の職場で日本製印刷機の保守管理にあたる。特に電子部品等の知識に優れた人が望ましい。					
出来れば、製版プロセス全体の助言指導もしていただき印刷技術の向上をほかりたい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは専門学校卒で日本で色装の研修をした30才の人。					
⑤ 現地で利用できる機材: 機材の大部分は中国製であるが上記(1)の④で記した機材が日本から輸入されている。中国製オフセット印刷機は6台ある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当印刷所では日本からの機材の輸入により急速に技術が向上し、躍進の印刷が出来ようには存したが、機材の保守管理がうまくいかなかったため印刷物は日本の10年前のレベルだとの説明があった。機械の適切な保守管理を指導することにより、高品質の印刷物を作成出来るよう存することが期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
専門学校卒以上 (経験3年以上)					
※ 事務局記入 258					

1984  
製  
機  
材

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2 年 9 月 15 日

調査者氏名 瀧下良信

01390017

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 電気機器	新規	(男) 人	91年3月	
	(日本語) <del>270</del> 印刷機器	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 桂林市科学技术委员会					
(日本語): 桂林市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 桂林市建設印刷厂 日本語名称(建設印刷工場)					
所在地: 広西壮族自治区桂林市東江三里店 主要都市(桂林市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 当工場は 1975年創業開始。従業員300人で、主に平板、凸板、凹板各種技術による商業広告印刷の他、1986年には日本製包装材料用機械を導入し、自治区中で唯一食品包装用のパック印刷製造を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
- 別添写真 -					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術課所属の技術員					
② 技術の範囲: プラスチック原料包装袋製作 し見本を別添					
③ 業務の形態: 技術課の3人の課員と共に、 a. 機械の調整による品質管理(不良品率は5% 袋の接着部に問題が多い。) b. 保守 を行っている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術課課長代理 李永謀(男) 34歳 大学卒 専門はプラスチック材料成型加工。					
⑤ 現地で利用できる機材: 機械保守に必要な工具は一通揃っている。検査用測定器 ... 引張り強度計 FE(03)256-1085 1台、ガスロケットガン 1台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本からの機械を入れるなど大型の設備投資を行ない、特殊技術を持つようになったものの、機械の調整が出来ないレベルの人材がおり、製品の不良率5%と非常に無駄が多い。問題の解決および自前の人材育成の為に、隊員の派遣を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 工業高校卒以上、必要技術を修得していれば学歴・経験年数は不問					
※ 事務局記入 259					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04090012

平成 2 年 3 月 8 日  
 記入 昭和

調査者氏名 細田 芳彦 / 佐藤 ヲリ

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) map printing (日本語) 地図印刷	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 <span style="float: right;">→ Survey Dept</span>					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Land Reform, Survey Department, Pokhara (日本語): 土地改革省測量局地形測量支局, 地形図作製課					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( ) 所在地: ミンボワン, バネール, カトマンドゥ 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: ネパール全国の地形図を航空写真技術を応用して作製する。 横型					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 大日本スクリン(TYPE C-560-G ST 製版カメラ) 1978.MAY 大日本スクリン(TYPE P-6-F) フォトリター, HEIDELBERG オフセット(7X102cm) MASCO PRINT(英国 スクリーン)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ネパール政府 3等クラス (3rd class officer)					
② 技術の範囲: 製版カメラ操作(カラー印刷の為), スクリーンプリント及びオフセット					
③ 業務の形態: 品質管理, テクニシャン, ジュニアテクニシャンへの担当(製版カメラについてはカラー印刷の為の技術 スクリーンプリントについてはきれいに6色8色印刷し又はスクリンプリント機械を自作のマットフィルムに印刷等々)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: テクニシャン, ジュニアテクニシャン 出来る事ならば: 若い人々に教えてもらいたい。					
⑤ 現地で利用できる機材: 製版カメラ スクリーンプリント機材 フォトリター (スクリンプリント機材では手動スクリンプリントマシン及び機械で動かすマシンあり)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネパール語(専門用語は英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 製版カメラでのカラー製版版をやってもらいたい事。 売買用のトッキング用地図 おみやげ用の地図 又、ネパール軍隊用の地図を きれ又はマットフィルムに印刷仕事を望んでいる。その他 いままでにないデジタル の地図を作る事を希望している。(イギリスから5年前ほど送られてきたスクリンプリント 印刷機械を動かしてもらいたいという要望もある)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 製版カメラを使用する写真の技術知識。スクリンプリントでの技術知識を持つ事が 望ましい。(短期大学, 専門学校, とにかく数年の実務経験が必要)(少し測定の事覚えて くれれば OK)					
※ 事務局記入 260					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和平成 2年・2月・23日

調査者氏名 **マラウイ**  
**事務所長**

243-97-008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ共和国	(現地公用語)・Printing Machinery	新規	(男)・1人	90年12月	
	(日本語) 270・印刷	交替	(女)・0人 (男女不問)・0人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語)：・Ministry Of Education & Culture					
(日本語)：・教育文化省					
② 隊員勤務先名称：・The Malawi National Examinations Board 日本語名称(・教育試験局)					
所在地：・P.O.Box 191, Zomba 主要都市(ゾンバ)から キロ					
③ 事業規模及び内容：・国内における中学、高校、及び大学の卒業資格試験の印刷、実施					
・スタッフ数、約100名。国家的規模の資格試験を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい)：・事務棟、印刷場(90年1月現在増築中)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位：・Technical Officer (Printing Technician)					
② 技術の範囲：・オフセット印刷機の保守、管理。バインダー、裁断機等の修理技術					
③ 業務の形態：・配属先が所有する印刷機の保守、修理を行うと共に、刷り上がった印刷物のホッチキス止めを行う。					
・修理の対象になる機械は、裁断機、バインダー(製本機)、コレクターがある。					
・機種：RYOBI 3200PFA Perfecter, Multilith 1860CD, Bourg A14 SP2 Colletor					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢：・Technical Officer 43才、専門学校卒					
⑤ 現地で利用できる機材：・修理工具一式					
⑥ 第3国人等の配置状況：・VSO 1名					
⑦ 使用する言語：・英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待：・印刷機関連の技術者はいるが、故障時の対応が悪く、同じ機械が何度も故障して					
・おり、又日本製機材の入る予定もあり、精度の高い修理技術が望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)： ① 印刷機関連機材の保守経験 3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04090013

平成 2年 3月 8日  
 記入 昭和

調査者氏名 細田 芳彦 / 佐藤 由利

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Cartography (日本語) フィルム製版及びテザン	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	年 月	
(1) 配属先 <i>Topographical Survey Branch</i>					
① 配属先名称 (現地公用語): <i>Ministry of Land Reform, Survey department,</i> (日本語): <i>土地改革省測量局地形測量支局, 地形図作製課</i>					
② 隊員勤務先名称: <i>同上</i> 日本語名称 ( ) から 主要都市 ( ) から 主要都市 ( ) から					
③ 事業規模及び内容: <i>ネパール全国の地形図を航空写真技術を応用して作製する。</i>					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): <i>① Scriber Universal Type ② Needles for Scriber ③ Drawing Tech pens ④ Tool slot for letter cutting and firing</i>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <i>ネパール政府 3等クラス (3rd class officer)</i>					
② 技術の範囲: <i>ドローイング及びフィルム製版、テザン (1:25,000 and 1:50,000 の Topo Sheet 作製)</i>					
③ 業務の形態: <i>品質管理, テザン, シュニアテザンの担当 (原版作製からフィルム製版等々)</i>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: <i>テザン, シュニアテザン</i>					
⑤ 現地で利用できる機材: <i>製版カメラ スライダット ロッドリネン等々</i>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <i>なし</i>					
⑦ 使用する言語: <i>ネパール語 (専用用語は英語)</i>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
<i>若い人々にこの様に仕事を進めてゆけば、その他 1:25,000 と 1:50,000 の Topo Sheet の作製 新しい種類の地図 売れる為及び誰でも理解出来る地図の作製</i>					
(4) 隊員の資質・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
<i>測量 写真の知識 技術を持つ事が望ましい。短期大学 専門学校 数年 (3~5年) の実務経験が必要。</i>					
※ 事務局記入 <span style="float: right;">262</span>					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

404-90-002

記入 平成2年3月5日

調査者氏名 木下 史夫  
三宅 浩美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィジー	(現地公用語) Photo process & Plate making (日本語) 273 製版	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	3年 3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Youth & Sports					
(日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: FIT, School of Printing 日本語名称(印刷学校)					
所在地: Suva 主要都市(スバ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 技術訓練学校(Fiji Institute of Technology: FIT)の一部であり印刷技術全般を教育している。生徒数は約40名、教師数7名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Assistant lecturer					
② 技術の範囲: 写真製版の技術全般(カメラから刷版までを含む)を教える技術					
③ 業務の形態: 製版の技術を現地のスタッフに指導するほか、週に20時間程度の授業をひとクラス5から20名程度の学生に授業を行うほか、夜間コースを週に2回程度受け持つ。生徒用と教師用のテキスト類の整備も行う。特に製版用カメラの多色網撮りの指導に重点をおくが、版下や製本の知識があればその指導も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 7名の教師がいるが製版技術に関しては技術水準は低い					
⑤ 現地で利用できる機材: 製版に必要な機械類: 製版カメラ2台(垂直、平行)、ライトテーブル4台、プリンター1台、皿現像装置2台、刷版焼き機1台、水洗い台1台					
⑥ 第3国人の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
⑧ 受入希望理由と受入国の期待: 製版に関して適切な指導のできる職員がいないため隊員の配置により、教育内容の向上をはかることを期待している。					
⑨ 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高校卒業以上。					
5年程度の実務経験。多色製版の経験があるもの。					
※ 事務局記入、 263					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2年 3月 10日

調査者氏名 松尾邦義

(14690001)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア	(現地公用語) Chemical Products (日本語) 化学製品 (280)	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	年月 可及的速やか	
(1) 配属先 (63/1, 小林隆志)					
① 配属先名称 (現地公用語): Industrial Testing and Research Center (ITRC), Ministry of Industry (日本語): 工業省工業試験研究所 (Industrial Section)					
② 隊員勤務先名称: 上記研究所の工業製品分析部門 (Specialized) (日本語名称: ) 所在地: ダマスカス市内 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1969年に設立された工業省下の工業試験研究所。シリア内の工場で生産された製品が市場に出る前の品質管理が主。あわせて新技術の開発も期待される。工業製品分析部門はITRC内にあり、(92年の技術助言) 化学製品関係 (ゴム、プラスチック、塗料等) をあつかう。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 化学分析を目的とした必要な機材、実験室、ポリマーの物理物性試験のための検査 支援装置の購入にコレクター。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 上記部門でのテクニカル・アドバイザー					
② 技術の範囲: 各種化学製品 (塗料、ゴム、プラスチック) の分析技術。下記 (2) ⑤ のコレクター使用能力。ポリマーの製造、分析に関する知識、技術。科学英文レポート作成技術。					
③ 業務の形態: 農業用塩化ビニールを主とし、シリア国内の工場から分析依頼された上記 (2) ⑤ のコレクターによる製品の化学分析を行い、レポートとともに下記 (2) ⑤ のコレクターを使用して分析結果処理を行い、考察を相互に報告しあう (各工場の品質管理に役立てる) を作成する。また、特に前任者 (小林隆志) から引継いだ形で、高吸水性ポリマーの乾燥地球農業への応用のための調査研究を行う。場合によっては、在シリアICA専門家、酪農公園西島の協力隊員との連携も必要とされる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ダマスカス大学化学科卒 (44才)。技術的、人的に (シリア人に対する忍耐性と客観性) に優れ、ポリマー製造、分析技術も豊富と見られる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 隊員が特に頻りに利用する機材として、引継ぎ試験機、ガスクロマトグラフ (Pyrolysis Gas-Chromatography)、各種分析用溶剤、分析用ガラス機材、高分子分析用赤外線吸収、コレクター (合計 16台、ユーザマニュアル 640 kb、IBM コンパチブル、ハードディスク LM6、電話 7307 民のホスト、2nd (1982年) )。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語、アラビア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: シリアの工業界は今のところ停滞した状態で、ITRCの活動もこれを反映して必ずしも活発とは言い難い。しかし半年前、前任者 (小林隆志) がシリア工業振興のためのITRCの設置をかなり希望している風であり、各部門での活動も期待される。工業製品分析部門については、外部から分析依頼された化学製品の他に、前任隊員 (小林隆志) が手がけた高吸水性ポリマーの乾燥地域農業の応用が大きな期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): (化学製品分析の経験・知識) (上記コレクター使用能力) が利の英語力 (技術レポート作成)、ポリマー全般の知識、ガスクロマトグラフ利用の知識。 * ポリマー製造、分析、ガスクロマトグラフ利用については、合格者の経験に基づいて適宜を期間、派遣前技術研修を考慮する。					
※ 事務局記入 264					